

平成31年度

安曇野市一般会計予算（案）の概要

財政部 財政課

平成31年度 一般会計予算（案）の概要

① 予算編成の基本方針

【基本方針の考え方】

平成31年度（2019年度）は、安曇野市が目指す将来都市像を掲げ、その実現に向けた道筋を示す第2次安曇野市総合計画が2年度目を迎える年であります。

総合計画の実現に向け策定される実施計画（2019～2021年度）では、第2次総合計画の基本施策の中から重点化施策として、「積極的に強化すべき12施策」及び「最適化に向け見直すべき3施策」が示されています。また、この重点化施策に「ひと・かね・知恵（工夫）」を集中的に投下し、短期間での効果創出を目指すとしています。

予算編成にあたっては、実施計画策定と歩調を合わせ予算要求を行なうことにより、第2次総合計画に掲げる将来都市像「北アルプスに生まれ 共に響き合う 田園産業都市 安曇野」の創生を目指すとともに、行政評価等これまでの取組みにおける成果と課題を十分検証したうえで、職員一人ひとりが創意工夫を重ね、真に必要な事業をより効果的、効率的に実施できる予算を編成します。

② 予算（案）の総額

H31年度当初予算(案)額 411億5,000万円
(内、借換債分 8億2,060万円)

H30年度当初予算額 402億7,000万円

対前年度 8億8,000万円増
(2.2%増)

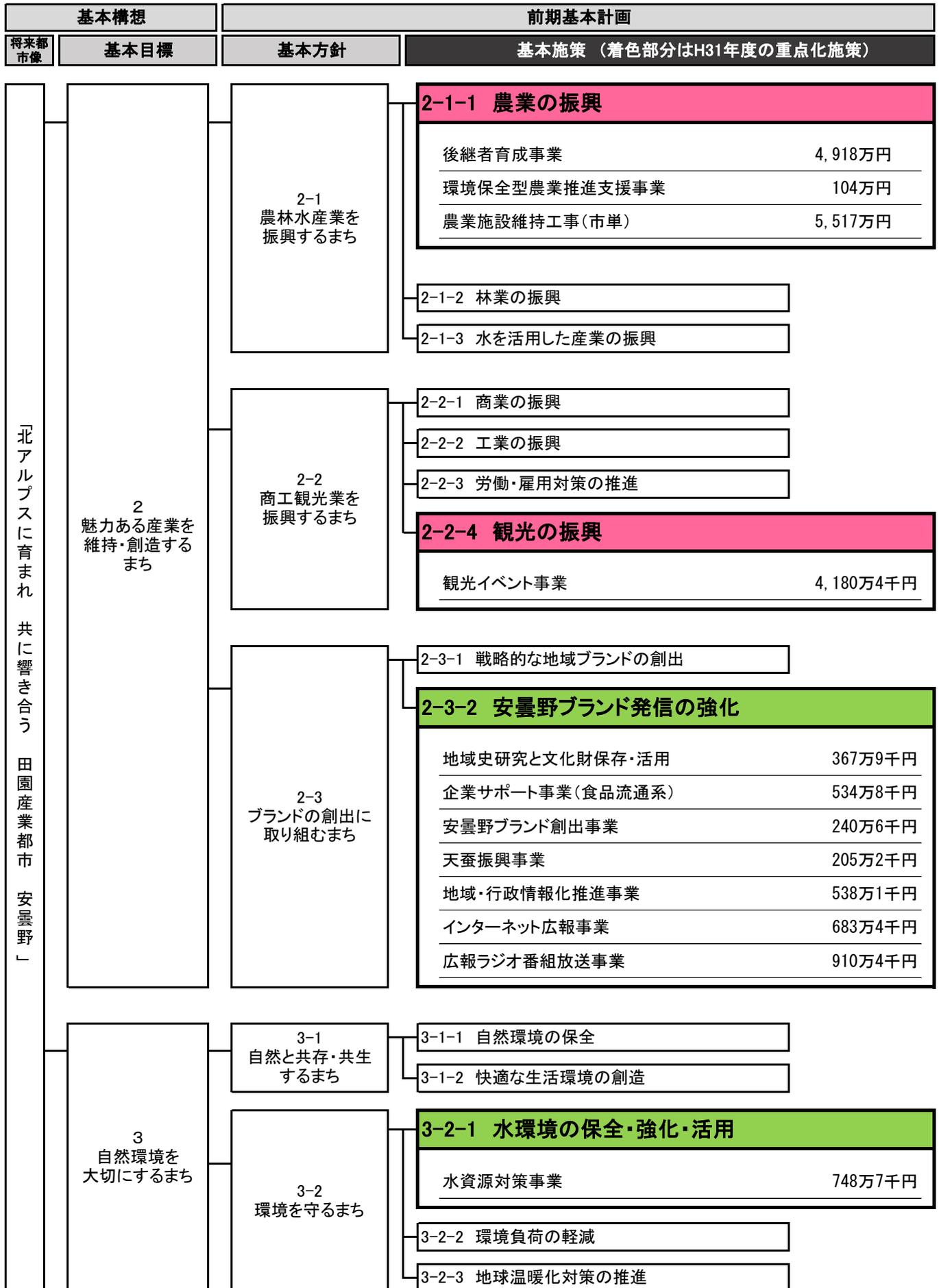
③ H31年度重点事業

ここでは、第2次総合計画の基本施策の中から実施計画において重点化施策として示された「積極的に強化すべき12施策」及び「最適化に向け見直すべき3施策」の計15施策(下表で着色のある施策)ごとに重点事業をまとめました。

基本構想		前期基本計画		
将来都市像	基本目標	基本方針	基本施策 (着色部分はH31年度の重点化施策)	
北アルプスに生まれ 共に響き合う 田園産業都市 安曇野	計画の実現に向けて	基本計画の推進に当たっての経営方針	方針1 協働によるまちづくりの推進	
			方針2 広報・広聴の充実	
			方針3 地域情報化の推進	
			方針4 質の高い行政経営の推進	
			方針5 健全財政の堅持	
	1 いきいきと健康に暮らせるまち	1-1 健康を大切に するまち	1-1-1 健康づくりの推進	
			ひきこもり支援事業	101万1千円
			健康増進事業	1,247万円
			健康づくり事業	275万1千円
			自転車活用推進事業	417万円
			1-1-2 地域医療の充実	
1-2 一人ひとりが大切に されるまち		1-2-1 高齢者福祉の充実		
		アクティブシニアががんばろう事業	1,049万5千円	
		【特別会計】一般介護予防事業	1,772万1千円	
		1-2-2 障がい者福祉の充実		
	1-2-3 生活困窮者への支援			
1-3 安心して暮らせる まち	1-2-4 人権の尊重			
	1-3-1 地域福祉の推進			
	1-3-2 出産・子育て支援の充実			
	男女共同推進費	95万6千円		
	人権啓発費	255万円		
		子ども学習支援事業	104万2千円	
		ファミリーサポート事業	820万5千円	
		子育て応援手当給付事業	3,758万6千円	
		公立認定こども園空調機設置事業	7,488万円	
		穂高幼稚園空調機設置事業	725万6千円	
		公立認定こども園管理費	13億7,621万2千円	
		産前産後支援事業	1,349万7千円	

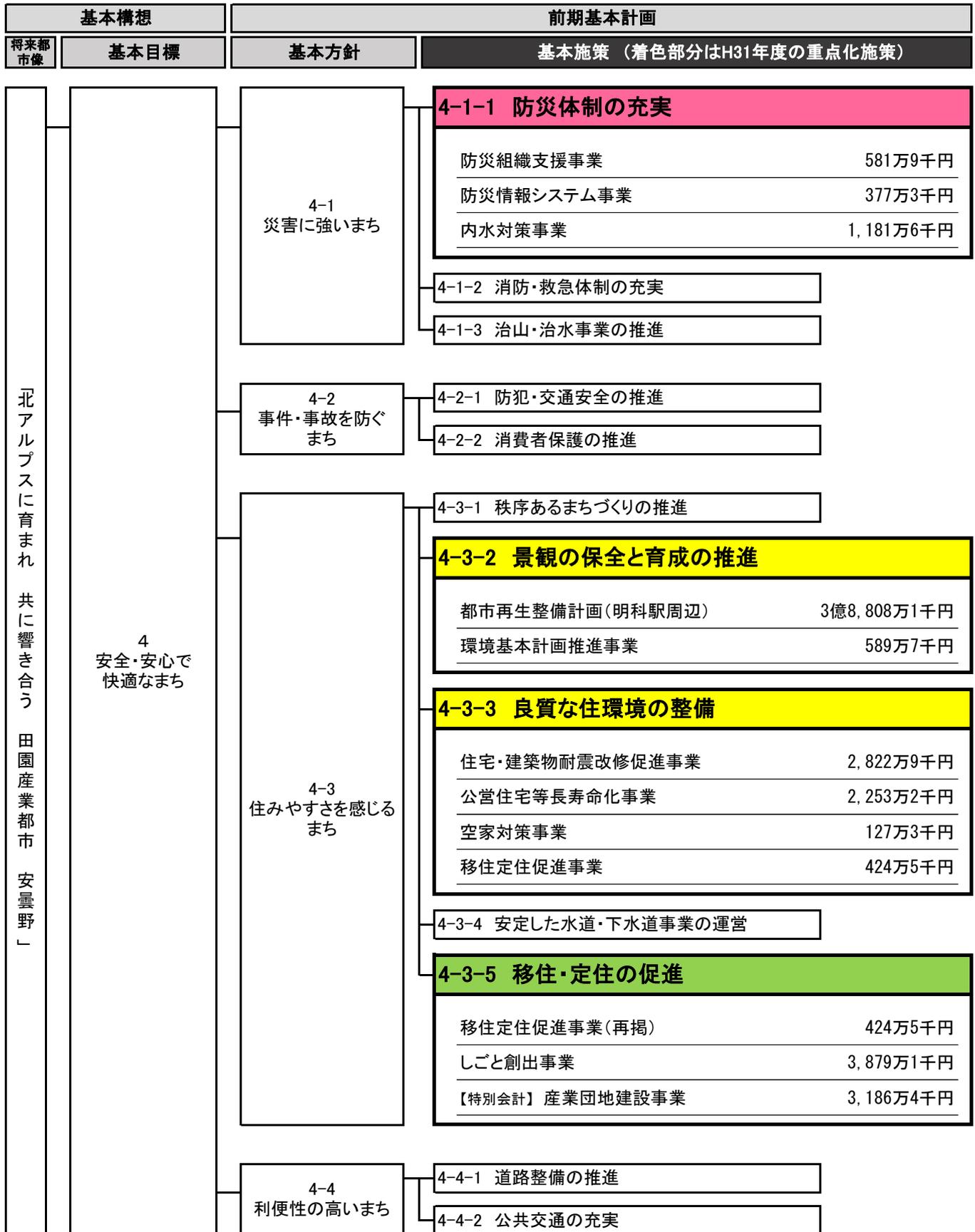
※上記の重点化施策は、第2次総合計画前期基本計画の重点施策ごとに色分けしています。

- …(1)健康長寿のまちづくり
- …(2)活力に満ちた産業があるまちづくり
- …(3)出産・子育て環境が充実したまちづくり
- …(4)豊かな人を育むまちづくり
- …(5)防災力・減災力の強化に向けたまちづくり
- …(6)最適化に向け見直すべき施策



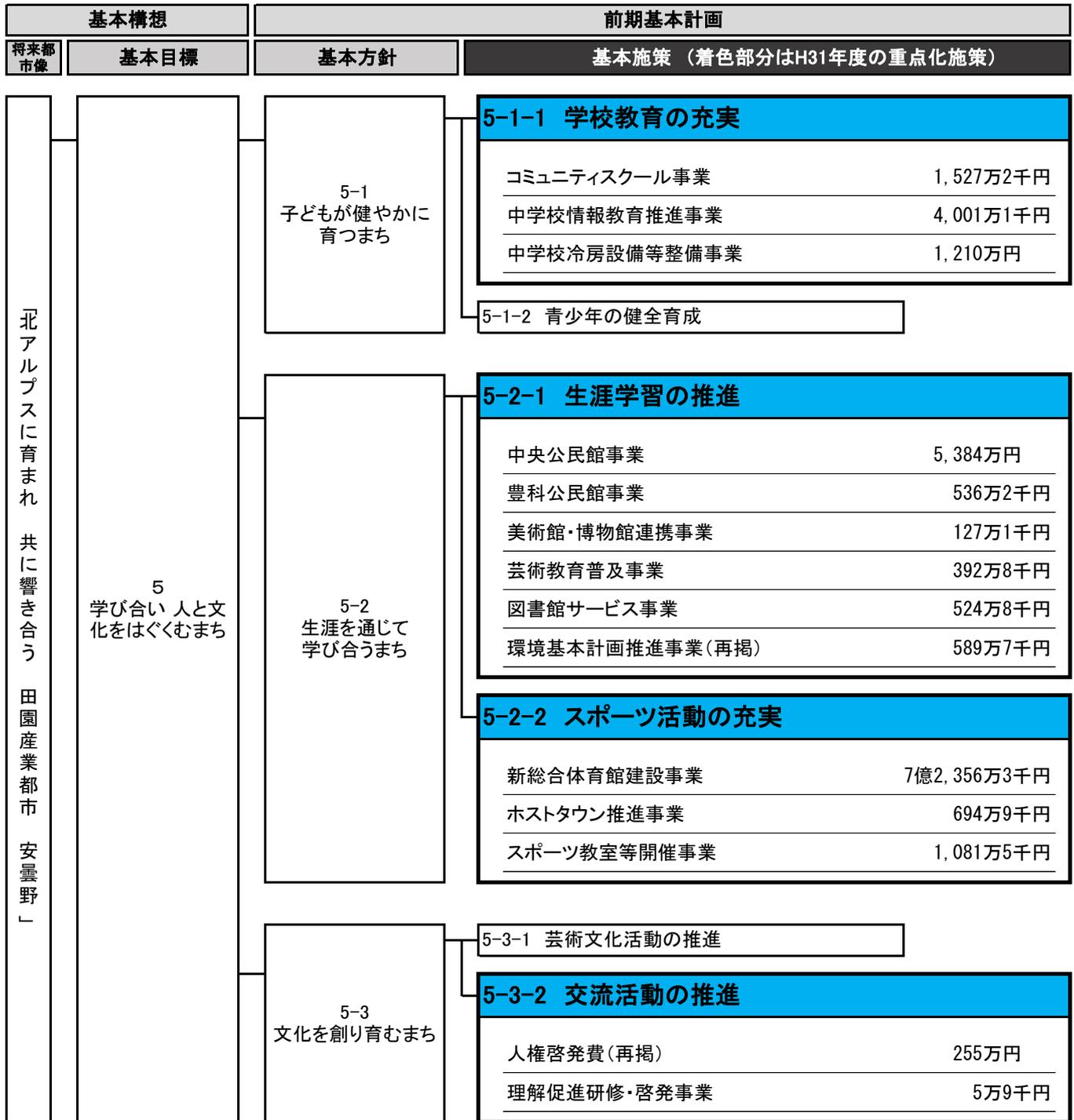
※上記の重点化施策は、第2次総合計画前期基本計画の重点施策ごとに色分けしています。

- | | | |
|--|---|--|
| …(1)健康長寿のまちづくり | …(2)活力に満ちた産業があるまちづくり | …(3)出産・子育て環境が充実したまちづくり |
| …(4)豊かな人を育むまちづくり | …(5)防災力・減災力の強化に向けたまちづくり | …(6)最適化に向け見直すべき施策 |



※上記の重点化施策は、第2次総合計画前期基本計画の重点施策ごとに色分けしています。

- | | | |
|--|---|--|
| …(1)健康長寿のまちづくり | …(2)活力に満ちた産業があるまちづくり | …(3)出産・子育て環境が充実したまちづくり |
| …(4)豊かな人を育むまちづくり | …(5)防災力・減災力の強化に向けたまちづくり | …(6)最適化に向け見直すべき施策 |



※上記の重点化施策は、第2次総合計画前期基本計画の重点施策ごとに色分けしています。

- | | | |
|--|--|---|
|  …(1)健康長寿のまちづくり |  …(2)活気に満ちた産業があるまちづくり |  …(3)出産・子育て環境が充実したまちづくり |
|  |  |  |

歳入・歳出予算の概要

1 歳入

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
市税	117億3,194万7千円	116億7,606万2千円	5,588万5千円	0.5%増
主な計上額				
	個人市民税		44億9,800万円	3,700万円
	法人市民税		11億60万円	4,990万円
	固定資産税		52億9,414万6千円	6,618万5千円
	軽自動車税		3億1,120万円	80万円
	市たばこ税		4億8,000万円	△1億円
	入湯税		4,800万1千円	200万円
地方譲与税	5億500万円	4億8,000万円	2,500万円	5.2%増
主な計上額				
	地方揮発油譲与税		1億6,100万円	800万円
	自動車重量譲与税		3億4,400万円	1,700万円
地方消費税交付金	17億5,000万円	17億円	5,000万円	2.9%増
主な増減要因				
	平成29年度交付実績などにより5,000万円増を見込む			
自動車取得税交付金	5,400万円	1億2,900万円	△7,500万円	△58.1%
主な増減要因				
	消費税率引上げに伴う同交付金の廃止により7,500万円減を見込む			
環境性能割交付金	2,000万円	0円	2,000万円	100%増
主な増減要因				
	新たに創設される同交付金について2,000万円を見込む			
地方特例交付金	8,100万円	6,000万円	2,100万円	35.0%増
主な増減要因				
	平成30年度交付実績を基に、地方財政対策などにより2,100万円増を見込む			
地方交付税	102億2,000万円	100億円	2億2,000万円	2.2%増
主な計上額				
	普通交付税		96億2,000万円	2億2,000万円
	特別交付税		6億円	0円
分担金及び負担金	6億5,421万8千円	6億9,009万3千円	△3,587万5千円	△5.2%
主な計上額				
	児童クラブ負担金		4,123万円	△61万円
	保育児童保育料		5億3,228万3千円	△67万7千円
	道路復旧原因者負担金		3,000万円	△2,970万円
国庫支出金	40億5,876万9千円	37億8,785万6千円	2億7,091万3千円	7.2%増
主な計上額				
	子どものための教育保育給付費負担金		1億8,336万9千円	5,158万2千円
	自立支援給付費負担金		7億3,478万2千円	4,596万6千円
	生活保護費国庫負担金		5億5,103万5千円	△1,947万1千円
	児童手当国庫負担金		10億3,776万4千円	△1,013万円
	道路改良費補助金		2億4,915万8千円	△1,462万2千円
	社会資本整備総合交付金(公園, 街路, 体育館)		4億2,641万1千円	1億342万6千円
	都市再生整備計画事業		1億7,463万6千円	1億1,183万6千円
	学校施設環境改善交付金		9,482万5千円	△3,732万2千円

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
県支出金	23億1,787万5千円	22億1,435万9千円	1億351万6千円	4.7%増
	主な計上額			
	子どものための教育保育給付費負担金		9,165万9千円	2,673万5千円
	自立支援給付費負担金		3億6,739万1千円	2,298万3千円
	児童手当県費負担金		2億2,620万5千円	△281万2千円
	保険基盤安定負担金		2億8,523万2千円	209万9千円
	後期高齢者医療保険基盤安定負担金		1億7,613万円	△600万6千円
	福祉医療給付事業補助金		2億1,428万7千円	105万円
	農業次世代投資資金（経営開始型）		4,200万円	150万円
	森林健全化推進事業補助金		8,355万8千円	△916万円
多面的機能支払推進交付金		1億9,800万円	2,170万円	
寄付金	3億2千円	3億2千円	0円	0%
	主な計上額			
	ふるさと寄附金		3億円	0円
指定寄附、一般寄附		2千円	0円	
繰入金	18億5,664万7千円	20億8,997万5千円	△2億3,332万8千円	△11.2%
	主な基金の繰入額			
	財政調整基金の繰入（財源調整のため）		5億6,314万2千円	△443万円
	減債基金の繰入（償還金財源のため）		2億円	0円
	公共施設整備基金の繰入（施設整備のため）		7億円	△1億5,000万円
	その他			
	地域振興基金繰入金	1億1,806万7千円		
	<small>（区交付金、つながりひろがる地域づくり事業補助金、地域力向上補助金、地区公民館補助金、第10回市民スポーツ祭記念大会）</small>			
	ふるさと寄附基金繰入金	1億9,923万6千円		
	掘金観光開発基金繰入金	4,213万4千円		
入学準備金貸付基金繰入金	700万円			
ちくに生きものみらい基金繰入金	106万2千円		ほか	
市債 (うち借換債)	56億1,700万円	51億6,740万円	4億4,960万円	8.7%増
	(8億2,060万円)	(9億7,370万円)	(△1億5,310万円)	
主な計上額				
○旧合併特例事業債（35億2,930万円）				
施設除却事業(上川手書庫・豊科解放館)	2,820万円	市道新設改良事業	4億1,100万円	
保育所建設事業	4億6,690万円	体育施設整備事業	3億3,960万円	
一般会計出資債（上水道分）	1億6,230万円	借換債（旧合併特例事業債）	8億2,060万円	
新ごみ処理施設建設事業	13億70万円			
○公共事業等債（2億7,500万円）				
県営農道整備事業	1,010万円	街路事業	4,300万円	
県営ほ場整備事業	1,180万円	都市再生整備計画事業	1億9,210万円	
都市公園事業	1,800万円			
○その他（5億9,570万円）				
施設整備事業債	3億7,730万円	防災基盤整備事業	1,450万円	
道路橋梁維持事業（長寿命化）	3,600万円	学校施設改修事業	1億6,790万円	
○臨時財政対策債 12億1,700万円（対前年 △2億8,300万円）				

2 目的別歳出

新…新規事業、重…重点事業、強…一部強化事業

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
議会費	2億5,351万3千円	2億4,934万8千円	416万5千円	1.7%増
主要な事業（主な内容）				
	議員報酬、手当		1億3,422万1千円	562万円
	議員共済給付金		3,659万2千円	0円
	会議録調製業務		982万円	0円
区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
総務費	42億788万9千円	43億8,733万5千円	△1億7,944万6千円	△4.1%
主要な事業（主な内容）				
	寄附採納事務		3億3,789万7千円	1億918万6千円
新	上川手書庫・豊科解放館解体事業		3,085万1千円	皆増
新・重	自転車活用推進事業		417万円	皆増
重	ホストタウン推進事業		694万9千円	298万3千円
	公共交通事業		8,238万5千円	10万5千円
	区等地域力向上事業		1億 871万8千円	△1,250万9千円
強	交通安全対策推進事業		1,442万7千円	△44万6千円
重	水資源対策費		748万7千円	39万2千円
重	人権啓発費		255万円	62万円
重・強	移住定住促進事業		424万5千円	△34万8千円
重	インターネット広報事業		683万4千円	6万3千円
重	広報ラジオ番組放送事業		910万4千円	8万円
重	地域・行政情報化推進事業		538万1千円	45万4千円
区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
民生費	132億8,658万8千円	129億9,217万4千円	2億9,441万4千円	2.3%増
主要な事業（主な内容）				
新	プレミアム付商品券事業		4,592万9千円	皆増
重	アクティブシニアがんばろう事業		1,049万5千円	271万3千円
強	穂高地域福祉センターエアコン更新事業		6,146万3千円	5,900万円
	自立支援給付事業		15億1,929万4千円	9,236万1千円
重	ひきこもり支援事業		101万1千円	△2万円
	生活保護費給付事業		6億8,577万円	△2,704万円
	児童手当給付事業		14億9,081万6千円	△1,577万7千円
	児童扶養手当給付事業		3億 259万4千円	△21万7千円
重・強	ファミリーサポート事業		820万5千円	136万1千円
新	小規模公園整備事業		279万7千円	皆増
	公立認定こども園建設事業 (明科南、つつみ、上川手、穂高、西穂高)		9億6,243万4千円	△901万9千円
	公立認定こども園空調機設置事業		7,488万円	5,728万8千円
	介護保険特別会計繰出金		13億2,885万7千円	7,665万4千円
	国保会計繰出金		6億5,996万8千円	626万円
	後期高齢者医療事業		12億2,654万8千円	554万5千円
	後期高齢者医療人間ドック等助成事業		2,426万3千円	1,129万円
	児童館運営事業（民間委託事業）		2億1,092万7千円	△344万3千円
重	男女共同推進費		95万6千円	△3万3千円
重	理解促進研修・啓発事業		5万9千円	3千円
重・強	子ども学習支援事業		104万2千円	66万9千円
重	子育て応援手当給付事業		3,758万6千円	△108万1千円
重	公立認定こども園管理費		13億7,621万2千円	3,255万6千円

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
衛生費	38億652万円	25億247万3千円	13億404万7千円	52.1%増
主要な事業（主な内容）				
	重・強 空家対策費		127万3千円	△203万8千円
	穂高広域施設組合新ごみ処理施設建設事業		14億1,334万3千円	14億562万7千円
	母子・子育て相談事業		613万6千円	263万7千円
	重・強 産前産後支援事業		1,349万7千円	1,029万3千円
	不妊・不育症治療費助成事業		2,146万4千円	310万5千円
	予防接種事業		2億7,004万円	727万3千円
	妊婦・乳児一般健康診査事業		7,997万9千円	△8万6千円
	夜間急病センター運営事業		2,352万円	107万4千円
	成人検診事業		7,941万6千円	267万4千円
	水道事業出資金		1億6,230万円	△9290万円
	重 環境基本計画推進事業		589万7千円	△326万2千円
	重・強 健康づくり事業		275万1千円	△13万3千円
	重 健康増進事業		1,247万円	△85万2千円
区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
労働費	6,161万4千円	6,035万4千円	126万円	2.1%増
主要な事業（主な内容）				
	勤労者支援事業		5,315万円	85万円
	ふるさとハローワーク管理事業		241万4千円	△31万8千円
区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
農林水産業費	17億4,207万6千円	18億3,434万1千円	△9,226万5千円	△5.0%
主要な事業（主な内容）				
	安曇野の里改修事業		530万4千円	△838万9千円
	ファインビュー室山改修事業		3,186万円	732万4千円
	ほりで一ゆ〜改修事業		9,493万4千円	△692万円
	市農業振興作物等推進事業		5,514万8千円	△105万3千円
	果樹生産農家支援事業		1,360万7千円	113万7千円
	三郷堆肥センター運営事業		1,916万5千円	336万5千円
	農業用機械施設整備事業		2,720万4千円	450万4千円
	重 後継者育成事業		4,918万円	266万円
	海外輸出販路開拓事業		479万円	△175万円
	農産物等販路拡大事業		420万5千円	△190万8千円
	農家民宿推進事業		334万9千円	5万8千円
	農地保全活動交付金（多面的機能支払）		2億6,450万3千円	2,892万1千円
	松くい虫被害対策事業		1億8,020万6千円	△3,694万5千円
	重 環境保全型農業推進支援事業		104万円	8万円
	重・強 農業施設維持工事（市単）		5,517万円	1,590万7千円

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
商工費	16億6,584万2千円	18億2,460万2千円	△1億5,876万円	△8.7%
主要な事業（主な内容）				
	制度資金貸付事業		9億2,531万8千円	△236万1千円
重・強	しごと創出事業		3,879万1千円	1,546万5千円
	企業助成事業		2億3,415万5千円	△873万7千円
	地域資源活用型連携推進事業		566万3千円	△9万9千円
重・強	天蚕振興事業		205万2千円	△19万8千円
強	来訪者受入環境整備事業		1,028万3千円	343万1千円
強	観光推進組織支援等事業		5,263万2千円	163万1千円
強	観光プロモーション事業		2,994万2千円	395万1千円
重・強	観光イベント事業		4,180万4千円	△65万9千円
	登山道等整備事業		1,680万5千円	5万円
重・強	企業サポート事業（工業系）		687万7千円	195万2千円
重・強	企業サポート事業（食品流通系）		534万8千円	△233万円
重	安曇野ブランド創出事業		240万6千円	△78万4千円

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
土木費	57億635万5千円	56億7,970万9千円	2,664万6千円	0.5%増
主要な事業（主な内容）				
	重 新総合体育館建設事業		7億2,356万3千円	4億6,683万4千円
	有料道路通行料金負担軽減事業		726万7千円	8万8千円
重	内水対策事業		1,181万6千円	166万4千円
	市道新設改良事業(市単独)		2億9,000万円	△6,890万円
	市道新設改良事業(合併特例債)		2億4,000万円	8,000万円
	市道新設改良事業(交付金)		2億2,800万円	△5,760万円
	道路橋梁維持事業		2億8,955万円	△3,700万円
	除雪融雪事業		1億4,205万9千円	2,977万3千円
	道路橋梁修繕事業(交付金)		2億1,300万円	1,590万円
	街路整備事業（交付金）		1億 870万2千円	1,334万2千円
重	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)		3億8,808万1千円	2億3,108万1千円
	公園総務費		8,716万8千円	4,630万4千円
	緑のまちづくり事業		785万4千円	△15万5千円
	拠点地域等住宅購入費助成事業		4,670万円	0円
重	住宅・建築物耐震改修促進事業		2,822万9千円	△1,520万9千円
重	公営住宅等長寿命化事業		2,253万2千円	△412万1千円
	下水道事業繰出金		20億3,712万6千円	△1億5,190万5千円

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
消防費	14億7,964万6千円	14億3,112万6千円	4,852万円	3.4%増
主要な事業（主な内容）				
	防災啓発事業		1,342万4千円	△618万7千円
重	防災組織支援事業		581万9千円	△56万5千円
	常備消防負担金事業		10億8,489万5千円	7,659万3千円
	消防団車両更新事業		1,971万5千円	△1,086万1千円
	消防団詰所更新・統廃合事業		2,541万7千円	659万2千円
重	防災情報システム事業		377万3千円	△48万円

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
教育費	35億3,758万3千円	39億1,692万4千円	△3億7,934万1千円	△9.7%
主要な事業（主な内容）				
	学校支援員配置事業		1億4,604万円	△200万4千円
新・重	中学校冷房設備等整備事業		1,210万円	皆増
	小学校情報教育推進事業		5,100万3千円	846万6千円
重	中学校情報教育推進事業		4,001万1千円	△736万4千円
	中学生海外ホームステイ交流派遣事業		880万9千円	14万4千円
新	人権集会所整備事業		197万7千円	皆増
重・強	スポーツ教室等開催事業		1,081万5千円	185万2千円
重・強	図書館サービス事業		524万8千円	40万4千円
	小学校施設改修事業 (豊科南、豊科東、穂高南、穂高西、三郷、掘金、明北)		6億5,293万9千円	△9,312万2千円
	中学校施設改修事業 (豊科南、豊科北、穂高東)		214万6千円	△1億1,920万4千円
新・重	穂高幼稚園空調機設置事業		725万6千円	皆増
重・強	コミュニティスクール事業		1,527万2千円	559万7千円
重・強	豊科公民館事業		536万2千円	△36万1千円
重	中央公民館事業		5,384万円	4,876万3千円
重	芸術教育普及事業		392万8千円	△65万4千円
重	美術館・博物館連携事業		127万1千円	43万5千円
重・強	地域史研究と文化財保存・活用		367万9千円	89万9千円

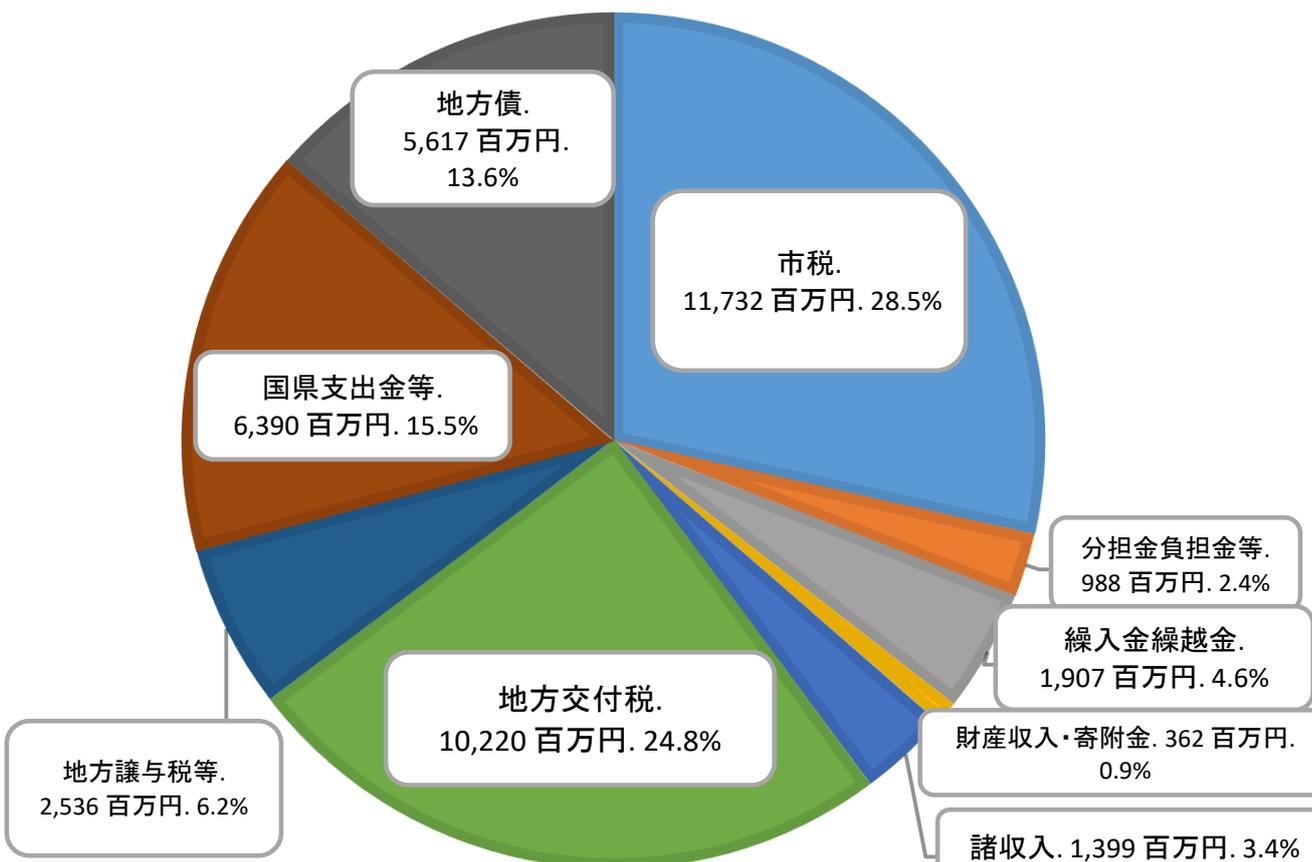
区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
災害復旧費	150万円	600万円	△450万円	△75.0%
主要な事業（主な内容）				
	道路災害復旧事業		150万円	△50万円

区分	平成31年度	平成30年度	対前年度増減額	増減率%
公債費	53億5,087万4千円	53億3,561万4千円	1,526万円	0.3%増
主要な事業（主な内容）				
	長期借入金償還元金 (上記のうち、H21年度地方債借換分)		51億6,065万8千円 8億2,060万円	4,088万円
	長期借入金償還利子		1億8,871万6千円	△2,562万円

歳入

款	歳入項目	平成31年度(千円)	平成30年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	市税	11,731,947	11,676,062	55,885	0.5
02	地方譲与税	505,000	480,000	25,000	5.2
03	利子割交付金	20,000	17,000	3,000	17.6
04	配当割交付金	48,000	37,000	11,000	29.7
05	株式等譲渡所得割交付金	22,000	9,000	13,000	144.4
06	地方消費税交付金	1,750,000	1,700,000	50,000	2.9
07	ゴルフ場利用税交付金	36,000	33,000	3,000	9.1
08	自動車取得税交付金	54,000	129,000	△75,000	△58.1
09	環境性能割交付金	20,000	0	20,000	100.0
10	地方特例交付金	81,000	60,000	21,000	35.0
11	地方交付税	10,220,000	10,000,000	220,000	2.2
12	交通安全対策特別交付金	13,600	13,600	0	0.0
13	分担金及び負担金	654,218	690,093	△35,875	△5.2
14	使用料及び手数料	333,738	347,125	△13,387	△3.9
15	国庫支出金	4,058,769	3,787,856	270,913	7.2
16	県支出金	2,317,875	2,214,359	103,516	4.7
17	財産収入	61,695	53,640	8,055	15.0
18	寄附金	300,002	300,002	0	0.0
19	繰入金	1,856,647	2,089,975	△233,328	△11.2
20	繰越金	50,000	50,000	0	0.0
21	諸収入	1,398,509	1,414,888	△16,379	△1.2
22	市債	5,617,000	5,167,400	449,600	8.7
	計	41,150,000	40,270,000	880,000	2.2

歳入目的別内訳

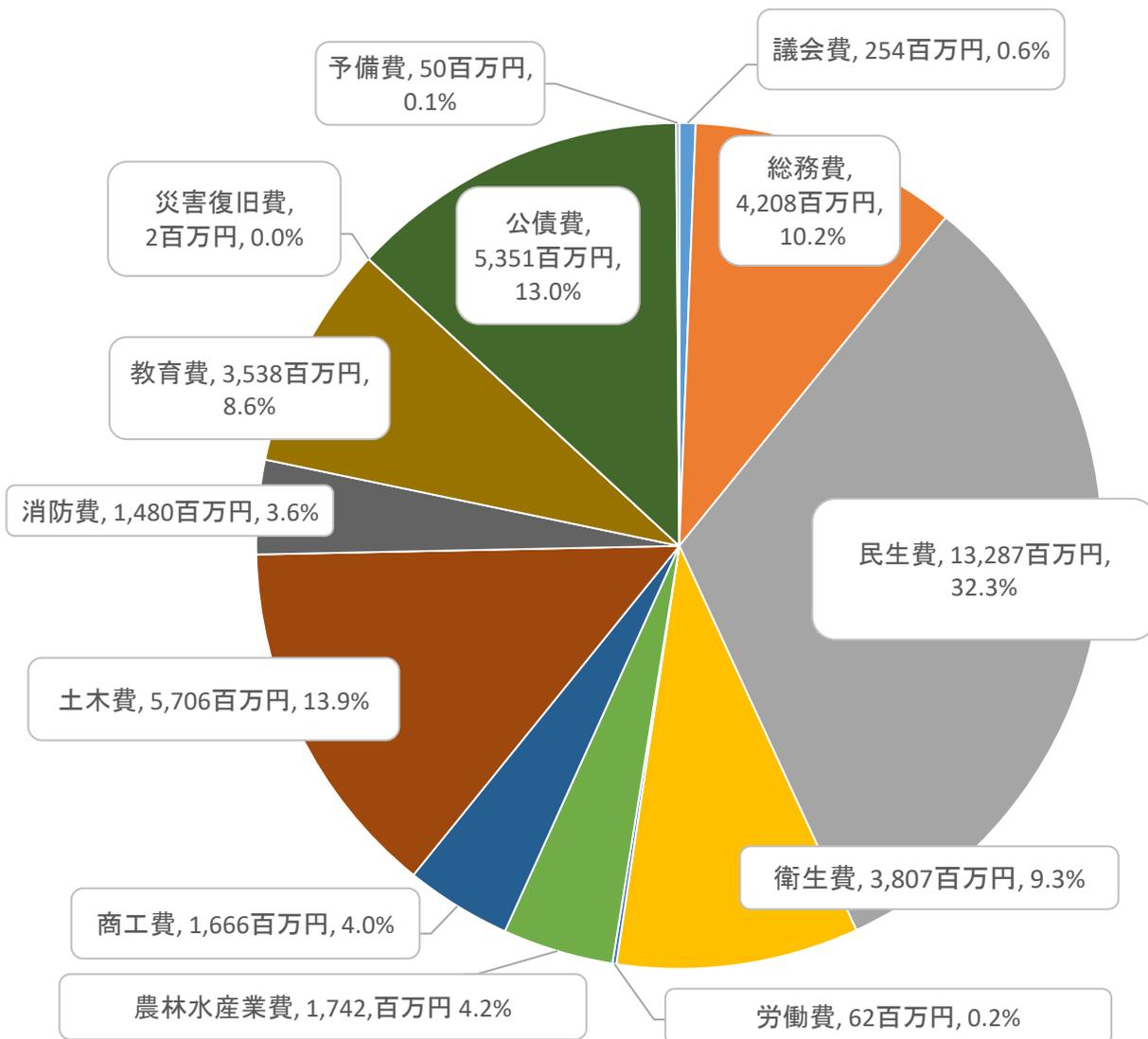


※構成比は、四捨五入により100%とならない場合があります。

歳出（目的別）

款	歳出項目	平成31年度(千円)	平成30年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
01	議会費	253,513	249,348	4,165	1.7
02	総務費	4,207,889	4,387,335	△ 179,446	△ 4.1
03	民生費	13,286,588	12,992,174	294,414	2.3
04	衛生費	3,806,520	2,502,473	1,304,047	52.1
05	労働費	61,614	60,354	1,260	2.1
06	農林水産業費	1,742,076	1,834,341	△ 92,265	△ 5.0
07	商工費	1,665,842	1,824,602	△ 158,760	△ 8.7
08	土木費	5,706,355	5,679,709	26,646	0.5
09	消防費	1,479,646	1,431,126	48,520	3.4
10	教育費	3,537,583	3,916,924	△ 379,341	△ 9.7
11	災害復旧費	1,500	6,000	△ 4,500	△ 75.0
12	公債費	5,350,874	5,335,614	15,260	0.3
13	予備費	50,000	50,000	0	0.0
	計	41,150,000	40,270,000	880,000	2.2

歳出目的別内訳

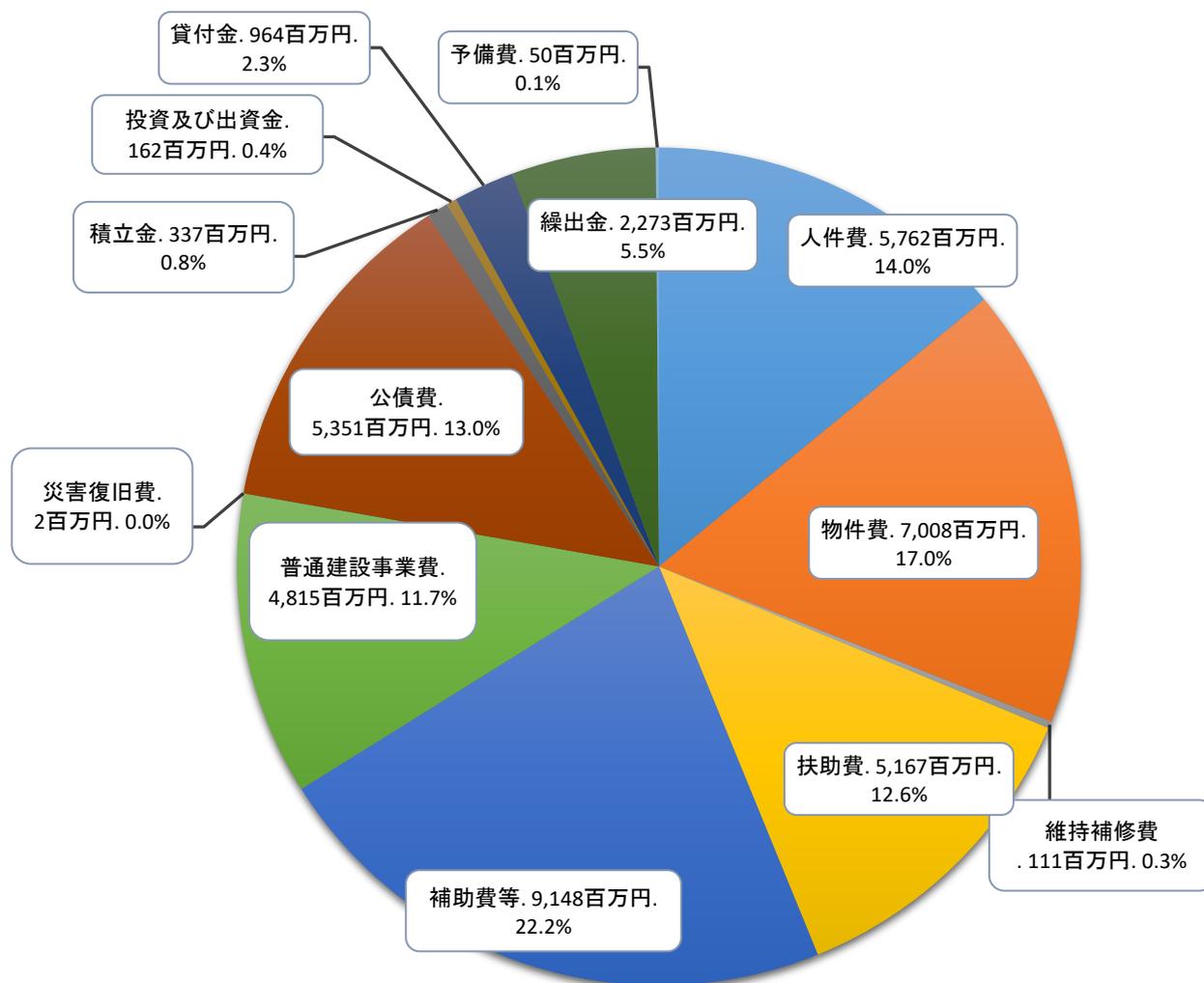


※合計額・構成比は、四捨五入により100%とならない場合があります。

歳出（性質別）

性質	平成31年度(千円)	平成30年度(千円)	増減(千円)	増減率(%)
人件費	5,762,128	5,779,107	△ 16,979	△ 0.3
物件費	7,007,862	6,896,519	111,343	1.6
維持補修費	111,134	120,025	△ 8,891	△ 7.4
扶助費	5,167,071	5,060,984	106,087	2.1
補助費等	9,148,021	7,640,179	1,507,842	19.7
普通建設事業費	4,814,891	5,181,188	△ 366,297	△ 7.1
災害復旧費	1,500	6,000	△ 4,500	△ 75.0
公債費	5,350,874	5,335,614	15,260	0.3
積立金	337,258	741,019	△ 403,761	△ 54.5
投資及び出資金	162,300	255,200	△ 92,900	△ 36.4
貸付金	963,786	983,932	△ 20,146	△ 2.0
繰出金	2,273,175	2,220,233	52,942	2.4
予備費	50,000	50,000	0	0.0
計	41,150,000	40,270,000	880,000	2.2

歳出性質別内訳



※構成比は、四捨五入により100%とならない場合があります。

④ 債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
「会議録調製事務及び会議録印刷製本業務」及び「委員会等記録作成業務」	平成32年度まで	9,820
安曇野市議会だより作成印刷業務	平成32年度まで	2,960
議会映像配信・会議録検索システム（ASP）運用業務	平成32年度から平成36年度まで	15,400
住民基本台帳ネットワーク機器賃貸借	平成32年度から平成36年度まで	9,221
L G W A N系ファイルサーバ賃貸借	平成32年度から平成36年度まで	18,153
L G W A N系パソコン賃貸借	平成32年度から平成36年度まで	29,286
福岡市東区交流事業	平成32年度まで	1,870
東京2020オリンピック・パラリンピック観戦ツアー実施事業	平成32年度まで	4,667
農業水利施設個別施設計画策定業務	平成32年度(2020年度)まで	19,392
生産設備取得補助事業	平成32年度から平成33年度まで	133,332
信州安曇野ハーフマラソン実行委員会補助金	平成32年度まで	27,500
景観計画改定業務	平成32年度まで	1,016
新総合体育館建設工事監理業務	平成32年度から平成33年度まで	37,615
新総合体育館建設工事	平成32年度から平成33年度まで	2,814,394
学校図書館システムリース	平成32年度から平成36年度まで	22,356
小学校情報システム関連経費（豊科・三郷地域小学校パソコン等リース）	平成32年度から平成36年度まで	92,272
中学校情報システム関連経費（豊科・三郷地域中学校パソコン等リース）	平成32年度から平成36年度まで	67,618

⑤ 主な取組み

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
1. いきいきと健康に暮らせるまち				
ソフト		人権啓発事業 (人権啓発費)	イベントの開催や人権パネル展示等による啓発、新成人への啓発等、様々な機会を通じて人権意識の高揚を図り、一人ひとりが平等な立場で個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を図る。	503
ソフト		男女共同参画推進事業 (男女共同推進費)	男女が共にそれぞれの役割を担いながら、自らの意志で決定し、生涯に亘って参画していける社会を目指し、男女共同参画推進会議、コミュニケーションと共催により、フォーラム、講座を開催する。	619
ソフト		移住定住促進事業	1 空き家調査結果をもとに、所有者へ利活用や空き家の管理についてお知らせを送る。 2 空き家バンクへ登録している不動産業者へ空家物件の取扱いに関する研修会を実施する。 【効果】 市の空き家バンクの体制強化が図れる。	4,245
ソフト	○	自転車活用推進事業	1 自転車による健康づくりの実証実験(3か年計画の初年度) 2 サイクリングコースの設定(3か所程度) 【効果】 「自転車を活用したまちづくり」に向け、市民への機運醸成が図れる。	4,170
ソフト		民生児童委員協議会運営	2019年12月に民生委員・児童委員の一斉改選があるため、推薦会を開催するほか、退任委員へ感謝状及び記念品を授与する。また、新任委員へは活動の推進に向けた研修等を実施する。	35,966
ソフト	○	プレミアム付商品券事業	本年10月よりの消費税額引上げが影響する低所得者・子育て世帯(0~2歳児のいる世帯)を対象に、プレミアム額5,000円を付した25,000円分の商品券を20,000円で販売し、消費に与える影響を緩和する。	45,929
ソフト		アクティブシニアがんばろう事業	・健康増進や介護予防のために健康づくりや文化活動を定期的に行う団体に支援をすることにより、高齢者の運動機能の向上や生きがいづくりを図り健康長寿の増進に役立つかつ。 ・各公民館で行う敬老会等、高齢者が参加する行事を支援することで、生きがいと健康づくりを図る。	10,495
ハード	○	穂高地域福祉センターエアコン更新事業	・エアコン13系統の更新。	61,463
ハード	○	ひめこぶしの家エアコン設置工事 (障がい者支援センター運営事業)	【事業内容】 エアコンのない休憩室(利用者が体調不良時に休養する部屋)にエアコンを設置。 【効果】 利用者の適正な体調健康管理ができる。	116
ソフト		自立支援給付事業	地域社会における共生の実現に向けて、障害福祉サービスの充実や提供等により障がい者、障がい児の日常生活や社会生活を総合的に支援する。	1,519,294
ソフト		障害児通所支援給付事業	日常生活における基本的な動作指導、知識技能の付与、集団への適応訓練、生活能力の向上、社会との交流の促進等を目的に障がい児及びその家族へ障害児福祉サービスを提供することにより、日常生活や社会生活を総合的に支援する。	173,196
ソフト		児童発達支援事業	【事業内容】 専門職による相談支援の一層の充実と安心して子育てできるための啓発(教室運営・子育て講演会) 【効果】 早期に療育事業を実施することにより、二次障害を防ぎ、発達を促すことで、自立した生活を送る子どもの育成ができる。	14,106
ソフト		理解促進研修・啓発事業	パラリンピック競技の体験を通じ、障がい者等との交流の促進、障がいや障がい者への理解を深め、共生社会の実現を図るため、障がい者スポーツイベント「軽体操とブラインドサッカー体験会」(仮称)を開催する。また、市内全体においてパラリンピックを応援する機運の醸成を目指す。	59
ソフト		ひきこもり支援事業	【事業内容】 ・講演会実施により、地域理解、支援活動を促進する。 ・相談窓口を明確にし、相談等の実施により、精神疾患等の早期発見・支援、二次的障がいを予防する。 ・家族交流会を実施し、家族の孤立予防や情報共有により支援力を向上させる。また、家族会へ移行するよう自主的活動を促進する。 ・庁内外の支援関係機関との連携会議を開催し、情報共有と事業実施方法の検討を行い、各課各機関の支援事業を効果的に実施する。 【効果】 ・ひきこもり者の疾病、障がいの早期発見及び支援により、社会復帰を図り、自立した生活が営むことができる。	1,011

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト		しゃくなげの湯暖らんの湯(家族風呂)利用扶助(障がい福祉総務費)	【事業内容】 入浴時に介助者を必要とする障がい者に、しゃくなげの湯暖らんの湯(家族風呂)の利用料に扶助を行う。 【効果】 利用者の健康増進と社会参加を促進する。	360
ソフト		あったカフェ運営補助(障がい福祉総務費)	【事業内容】 障がい者の一般就労に繋がる就労の場であるあったカフェの、安定運営を目的に補助を行う。 【効果】 一般就労への移行推進を図る。	240
ソフト		子ども学習支援事業	生活困窮世帯の子どもに対して学習・居場所づくり等の支援を行うことにより貧困の連鎖を食い止める。	1,042
ソフト	○	家計改善支援事業	家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計に関するアセスメントを行い、家計の状況を「見える化」し、家計再生のための個別のプランを作成し利用者の家計管理意識を引出し、自立に導く。	1,465
ソフト		生活保護費給付事業	要保護者に対し生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付する。保護費の支給により最低限度の生活維持が可能になる。	685,770
ソフト		社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者へ委託。民間のノウハウ等を活かし、事業の効率化・安定化が期待できる	80,749
ソフト		女性保護事業	ODV被害者の安全確保、経済的支援及び自立に向けた手続きや助言・指導等を行うことのできる配偶者暴力相談支援センターとしての機能を効果的に活用し、安心して暮らすことができるよう支援する。 ○緊急時には、迅速な対応のうえ関係機関と連携し、被害者の不安解消に繋げていくための最善策を検討する。 ○研修会等への参加や他自治体との情報交換により、相談業務のスキルアップを図り、多様化する事案に的確かつ冷静な対応により取り組んでいく。	13,709
ソフト		子育て応援手当給付事業	○市独自事業として、第2子以降の子どもを家庭で保育する保護者に対し、1人あたり月額3,000円の手当を支給する。 ○子育て世代への経済的支援と子どもが入所している家庭との不均衡を是正することができる。 ○飽和状態にある3歳未満児の保育施設利用の抑制に繋げることができる。 ○保育施設を利用せず親子で触れ合う貴重な時間を持つことで、今後の成長過程における乳幼児期の育児の大切さ、重要性を感じてもらうことができる。	37,586
ソフト		ファミリーサポート事業	○ひとり親や低所得者にも低価で利用してもらうため、利用料金の1/2を助成し利用者の増加を図る。 ○協力会員養成講習会の開催日程を増やし、多くの会員に登録してもらい、地域の相互援助活動として機能を活性化させる。 ○会員間の交流会等の開催を増やすことで、子育てに関する相談や友達づくりの場を提供し、孤立させない環境づくりをする。 ○妊娠届時や定期受診等で案内パンフを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図る。	8,205
ソフト		小規模公園整備事業	○小規模公園の有効活用として、遊具を利用する児童だけでなく、大人も利用できる健康遊具を設置し、個人だけでなく地域区民・団体等を通じて、健康長寿に向けた健康づくりを促進する。 ○小規模公園を起点としたウォーキングコースを設定することで、インターバル時の健康遊具の利用とウォーキングとの相乗効果により健康づくりに伴う体力向上が見込める。 ○地域住民の誰もが気軽に触れ合うことのできる憩いの場として提供することで、住民との繋がりがりや地域行事等の活性化を図る。	2,797
ハード		明科南認定こども園建設事業	園舎建設工事をH31年12月竣工の予定で進める。また、駐車場を整備するための造成設計を行う。	595,860
ハード		たつみ認定こども園建設事業	2期工事として、旧園舎解体工事で駐車場整備工事を行う。	115,773
ソフト		子どものための教育・保育給付費	子ども・子育て支援法に基づき、私立の保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業を利用する子どもに対して、教育・保育給付費を負担することにより、すべての子どもが発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けられる。	410,401
ソフト		認可外保育施設支援事業	認可外保育施設に補助金を交付することにより、認可外保育施設を利用する児童の処遇向上を図るとともに、信州やまほいく等の取り組みを支援し、市の多様な保育環境の充実を図る。	7,122
ソフト		公立認定こども園管理費	公立認定こども園を適切に管理・運営すると共に、安曇野市の豊かな自然環境を活かした「信州やまほいく」を推進することにより、質の高い幼児期の教育・保育並びに子育て支援を提供することができる。	1,376,212

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ハード		公立認定こども園空調機設置事業	遊戯室にエアコンを設置し、夏場の午睡時等に利用することで、子どもが健康で安全に過ごすことができる。	74,880
ソフト		在宅(休日)当番医制事業委託 (保健衛生総務費)	休日等において、二次救急病院の負担軽減も視野に入れながら、地域のかかりつけ医が急病者の対応に当たり、地域の「安心」を提供する事業である。	7,316
ソフト		病院群輪番制負担金(松本広域圏) (保健衛生総務費)	松本市が松本医療圏における救急医療対応実施機関のとりまとめを行い、市は負担金を支払う。市内の二次救急病院も少ないことから、松本広域圏における救急医療対応実施機関の確保は必要不可欠である。	20,334
ソフト		予防接種事業	予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行うことにより、感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延予防などを図る。	270,040
ソフト		妊婦・乳児一般健康診査	健康診査の受診票を交付し経済的負担を軽減することで、受診しやすくなり疾病等の早期発見、早期対応をすることができる。	79,979
ソフト		未熟児養育医療給付事業	医師が入院による養育が必要であると認めた乳児の保護者に対し、医療費の負担を行い、経済的負担の軽減を図る。	8,895
ソフト		母子・子育て相談事業	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援(相談・訪問指導等)を提供することにより、安心して妊娠、出産、子育てができる。	6,136
ソフト	○	産婦健康診査 (産前産後支援事業)	産後2週間及び1か月の産婦の心身の状態を把握する健康診査を実施することで、産後うつ等の早期発見と支援ができる。	6,437
ソフト		産後ケア (産前産後支援事業)	産婦健康診査の結果により、支援が必要な産婦が宿泊型や母乳相談等の産後ケアを利用できるよう利用期間を拡大する。	3,464
ソフト		不妊・不育症治療費助成事業	不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の3分の2で上限30万円の助成を行うことにより、経済的負担軽減と少子化対策につなげる。	21,464
ソフト		夜間急病センター運営事業	安曇野市医師会館内にセンターを設置し、医師会医師により夜間の診療を行うことにより、夜間の急病患者や家族の安心の確保と2次救急医療の負担軽減等を図る。	23,520
ソフト		健康管理システム運用 (予防総務費)	市民の健康データを蓄積し一元的に管理することで、効果的な保健指導を実施することができる。	10,358
ソフト		健康づくり事業	健康づくり推進員活動や食生活改善推進員活動、各地区組織への健康教室や自殺対策ゲートキーパー研修等の啓発活動を通して住民自らが健康づくりに取り組める。	2,751
ソフト		成人検診事業	市民が、がん検診等を受けて自らの健康を維持できるよう検診を実施するとともに、受診勧奨・精検受診勧奨を行う。	79,416
ソフト		健康増進事業	一人ひとりの健診結果に基づいた個別の保健指導を実施することにより、生活習慣病の発症予防、重症化予防ができる。また、特定健診時に歯科健診を行い、結果に基づいた歯科保健指導を実施することで、生活習慣病との関連が高い歯周疾患の重症化を予防することができる。	12,470
ソフト		母子保健事業	乳幼児健診・相談を実施し、発育・発達に関する情報提供を行うことで、保護者が児の発育・発達の状態を理解し、育児不安が軽減し、安心した育児ができる。また虐待予防にもつながる。	17,068
ソフト		介護保険事業計画策定業務	第7期介護保険事業計画の進捗管理を行い、地域包括ケアシステムの深化・推進をする。	1,750
ソフト		介護保険支え合い施設整備補助金	地域が主体の高齢者の生活支援体制、介護予防体制を構築・促進するための補助事業の実施。	1,200
ソフト		家族介護支援事業	市民税非課税世帯で要介護4～5の高齢者を在宅介護している人に1か月あたり5,000円の介護用品購入助成券を交付。介護する家族の精神的、経済的負担の緩和が図られる。	8,875
ソフト	○	介護相談員派遣事業	介護相談員を介護保険施設に派遣し、施設利用者の相談に応じ、サービス事業者との橋渡しを行い、介護サービスの質の向上を図る。	1,364
ソフト		家族介護用品購入助成事業	要介護3～5の高齢者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付。介護する家族の経済的、精神的負担の緩和が図られる。	8,699

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト		成年後見支援センター補助金	安曇野市他1市5村が利用する成年後見支援センターの運営に対し補助金を交付する。成年後見制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等により市民の権利擁護の推進が図られる。	8,104
ソフト		一般介護予防事業	・介護予防拠点で、介護予防教室を実施し、自主的な活動への支援も強化する事業。これにより拠点を中心とした自主的な介護予防活動の拡大に繋がる事を図る。 ・認知症予防に特化した教室を4教室実施する。この事業により、自主的な認知症予防の取組の拡大を図る。	17,721
ソフト		第1号訪問事業	訪問介護相当サービス、訪問型サービスA、訪問型サービスCを実施し、介護予防と日常生活の支援を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることが出来る。	67,339
ソフト		第1号通所事業	通所介護相当サービス、通所型サービスA、通所型サービスCを実施し、介護予防と日常生活の支援を行うことにより高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることが出来る。	215,297
ソフト		在宅医療・介護連携推進事業費	業務を市医師会へ委託し、地域の医療・介護関係者との協力により多職種連携の研修会、市民に向けた啓発のための講演会等を実施する。事業を推進することにより、地域包括ケアシステムの構築につながる。	1,271
ソフト		生活支援体制整備事業費	・市内5地域に生活支援コーディネーターの配置と協議体を設置し、地域における生活支援や介護予防の体制づくりを進める。 ・高齢者が生きがいや役割を持ち生活することで介護予防や重症化防止が期待できる。	7,521
ソフト		後期高齢者医療人間ドック等助成事業	人間ドック等の受診に対し受診内容に応じた費用の一部を助成し、費用の負担軽減を図るとともに、早期発見・治療により重症化予防ができる。後期高齢医療費の抑制を図る。	24,263
ソフト		健康ポイント事業	保険者努力支援制度の評価指標の一つである「個人へのインセンティブの提供」を実施するため、20歳以上の国保加入者に対し、市が実施する各種検診等を受診した場合に健康ポイントを付与する。 その年度に貯まったポイント500ポイントごとに500円の健康ポイント割引券を次年度に交付し、各種検診等の自己負担金又は農産物直売所での買い物時に割引きを行う。 ポイントを特典に交換することで、健康への意識を高め健診等への受診率向上を図る。	3,158
ハード ソフト	○	人権集会所整備事業	豊科解放館は、現在設置目的の利用はなく、建物の老朽化が進み安全性が確保できていないため、上川図書館と合わせて廃止する(解体工事は財産管理課で実施)。他の3ヶ所の人権教育集会所についても関係団体や地元住民と協議し、譲渡又は廃止に向けて調整を行う。	1,977
2. 魅力ある産業を維持・創造するまち				
ソフト		農家民宿推進事業	地域おこし協力隊による農家民宿事業の推進。農家・学校等との連絡調整、安全に受け入れるための説明会や研修会、新規受け入れ農家の開拓、新たな農作業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業発展に向けた調整などを実施していく。一般客やインバウンドを誘客することで農家の新たな収入源として期待でき、観光業振興にもつなげることができる。	3,349
ソフト		農業生産振興事業(市再生協事業)	市農業再生協議会において、農業技術向上検証等により所得向上や環境保全対策検証に取組む。また、これらの情報を農家に提供していく。	12,984
ソフト		産地パワーアップ事業	地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者が高収益な作物、栽培体系への転換を図るための取組みを総合的に支援する。	6,250
ソフト		経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施する、経営所得安定対策等推進事業事務に対して交付金を交付し、事業を推進する。	19,500
ソフト		苗箱薬剤購入補助事務	稲作の病害虫防除対策として、薬剤剤購入費の一部を助成することにより、全国トップクラスの一等米比率を安定して維持している。	9,332
ソフト		市農業振興作物等推進事業	市重点作物及び小麦・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、農業振興及び産地化に向けた取組みを推進する。	55,148
ソフト		玉ねぎ機械化体系支援事業	玉ねぎの生産を機械化し栽培面積の拡大を図る農家へ、機械化用苗の購入に対して補助を行う。	7,077
ソフト		畜産農家支援事業	・環境対策の一環として、畜産農家が購入する資材に対して補助する。(1/2補助・上限あり) ・家畜伝染病予防法に規定された疾病の定期検査に対する補助等。(1/3補助)	4,082

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト		三郷堆肥センター運営事業	市内の自然環境を保全し、市民の生活環境を保持するため、畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥を製造することにより、市の有機農業を恒久的に発展させる。	19,165
ソフト		農業用機械施設整備事業	認定農家や集落営農組織が取得する農業用機械・施設に対して補助金交付を行い、農業の機械化を図る。	27,204
ソフト		農地集積事業	機構集積協力を活用し、農地中間管理機構を介した農地の集積集約化を図る。	5,000
ソフト		後継者育成事業	国及び市の給付金制度を活用し、新規就農者の確保・育成を図る。	49,180
ソフト		荒廃わさび田再生検証事業	実証ほ場を選定し施行方法の検証を行うとともに、パイプハウスによる栽培状況を検証し、荒廃化したわさび田を復旧させ、生産振興に繋げる。	3,000
ソフト		荒廃農地解消事業	農業委員と連携して荒廃農地の減少に努めるとともに、補助金交付より荒廃農地を再生する個人・団体を支援し、農地を保全する。	4,447
ソフト		中山間地域直払事業	中山間地域において農業・農村の持つ多面的機能を確保するため、農地を守る協定を締結することにより、農業生産活動を継続できるとともに、農用地の保全に繋がる。	17,455
ソフト		有害鳥獣防止対策事業	広域獣害防護柵の設置や維持管理支援、個人で設置する侵入防止柵および防止装置への補助等を行うなど未然の防止対策を複合で組合せ対策を講じていくことにより、農作物被害の軽減を図ることができる。	7,843
ソフト		海外輸出販路開拓事業	地方創生推進交付金を活用し、安曇野産農産物・特産品(ワサビ・日本酒など)の海外輸出に向けたプロモーション活動を行う。輸出による消費拡大に伴い、地域農業の振興につなげる。併せて安曇野ブランドの情報発信、並びに外国人旅行者誘致による地域産業の振興を目指す。	4,790
ソフト		農産物等販路拡大事業	玉ねぎ祭りや農林業まつりの開催による、地元農産物のPRや地産地消の推進。友好都市イベントへの出展を契機とした地元農産物のPRや消費拡大に向けた取り組み。生産者による展示商談会への出展、販路開拓を支援する。	4,205
ソフト		直売加工施設運営総務費	直売加工施設の指定管理委託、施設修繕、物品修繕、備品購入を実施する。地域活性化の拠点として利用される施設の整備を行い、地域農業の振興・地産地消の推進を図る。	2,100
ソフト		市民農園事業	市内10か所の市民農園の管理・運営を行い、市民が農のある生活を楽しむ場を提供する。自分で作物を作る喜びを感じることで生きがいづくりとなり、農のある暮らしの充実が図られる。	473
ソフト		南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づき、都市部での販売実習や共同研究開発事業を行い、生徒の農業に対する意識高揚と実践的能力を養う。将来的に安曇野市で農業に携わる人材を育成し、農業の担い手を確保する。	517
ソフト		女性農業者支援事業	農村生活マイスターを初めとした女性農業者の資質向上を目的に、研修費用を支援する。次世代の担い手を牽引する実践リーダーとして意欲的に活動する農村女性が増え、地域での活躍が期待される。	45
ソフト	○	農業水利施設個別施設計画策定(農業施設維持工事(市単))	個別施設計画の策定をH31・32の2か年で行う。この計画により市内の農業水利施設の個々の施設の構造、規模、機能診断、概算対策費用等を調査し、計画的、効率的な水路の補修更新を行うことにより、維持管理費用の節減を図る。	13,495
ソフト		里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、具体的な5プロジェクトを実施することで、多くの市民等が里山に関心を持ち、里山に入ることで現在の里山の抱える課題を解消することができる。	3,837
ソフト		松くい虫防除対策事業市単補助事業	個人庭園松や地域神社林等の所有者や管理者が実施する、薬剤散布や樹幹注入による予防対策費用や松枯損木の伐倒処理経費に対して補助金を交付する。	27,297
ハード		林道危険箇所重点整備事業	補助事業を活用し、林道烏川線の改良工事を実施する。工事を実施し土砂崩落等の危険箇所を改善することにより、利用者が安心して安全に林道を通行することができる。	29,573
ソフト		安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小の事業者及び従業員の環境整備や福利厚生の上昇による生産性の向上につながる。	4,250
ソフト		勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り安心して持続的に働ける環境をつくる。	53,150
ソフト		雇用対策事業	松本職業安定協会と協調して産業事情視察を実施することにより、中信地域内高等学校等に進路指導における有益な情報を提供し、地域経済を支える人材を確保する。	130

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト		ふるさとハローワーク管理事業	松本公共職業安定所と共同で「ふるさとハローワーク」を運営し、地域内の求職情報を就職希望者に提供することにより、雇用の促進と就労環境の向上を図る。	2,414
ソフト		経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図る。	18,432
ソフト		地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業に対し、その費用の一部を補助することで、地域経済の活性化を図る。	43,213
ソフト		商業事業者支援事業	街路灯維持管理事業、販路拡大松本山雅ホームゲーム会場出展支援事業により、商業事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図る。	750
ソフト		制度資金貸付事業	市内金融機関(八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合)に幹旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行うことで、市内企業の経営の安定と生産性の向上を図る。	925,318
ソフト		企業サポート事業(工業系)	統計、アンケート調査等から工業振興ビジョンの検証、見直しをする。また、非営利組織の法人である「あづみ野産業振興支援センター」に企業の景況動向調査並びに経営支援を委託し地域経済基盤の確立と活性化を図る。同時に専門機関の支援を受け「産業連関分析」を行い、効果的な補助金交付施策の見直しを図る。	6,877
ソフト		企業支援補助金交付事業(企業助成事業)	市商工業助成制度工業系11メニューの利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図る。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を後押しし、年平均3%以上の労働生産性の向上を図る。	233,461
ソフト	○	海外販路輸出振興事業(企業サポート事業(食品流通系))	平成30年度トライアルにより、海外販路の実現性が見えたため、東アジアを核とした事業者の意欲的な販路拡大を支援し、企業収益向上のための販路拡大と安曇野のブランド発信に繋げる。	1,408
ハード	○	産業団地建設事業	地域未来投資促進法を活用した新たな産業集積地を造成するため、あづみ野産業団地北隣接農地を重点促進区域に設定し、造成事業基本計画の策定を行う。次年度以降、用地取得・造成・分譲・工場建設等を経て、2022年度、複数の企業が操業を開始することで市民の就労環境が拡大するとともに就労世代移住希望者の就業先の選択肢拡大が図れる。	31,864
ソフト		安曇野ブランド創出事業	安曇野の暮らしや食、風土など地域資源を活かした魅力創出と、複数の情報媒体を組み合わせた訴求力のある情報発信を通じ、市のブランド力の向上を図る。	2,406
ソフト		天蚕振興事業	飼育林拡大事業完了による天蚕繭収量増に合わせ、繰糸・機織部門の生産拡大を図る。また、安曇野市天蚕センターを拠点に天蚕に関する情報発信、関係産地をつなぐ広域観光ルートを活用した誘客を行い天蚕の認知度向上を図る。	2,052
ソフト	○	観光振興ビジョンの見直し、地域おこし協力隊員の活用(来訪者受入環境整備事業)	「観光振興ビジョン」の中間評価や地域おこし協力隊員の活用により、変化の速い観光ニーズに沿った受入体制の充実と振興策を検討し、観光需要の取り込みにつなげる。	3,296
ソフト		観光推進組織支援等事業	地方創生推進交付金を活用し、海外旅行会社等の招聘やインバウンド商談会への参加などの営業活動を安曇野市観光協会と連携して実施し訪日外国人の市内への誘客を図る。また、観光事業者向けに外国語対応研修会を開催し受入体制を強化する。	52,632
ソフト		海外プロモーション事業(観光プロモーション事業)	増加する外国人旅行者に対して、安曇野市海外プロモーション協議会を中心に外国人に訴求力のある地域資源などを活用したモデルコースの提供や動画配信などにより、AZUMIINOの情報発信を行い、市内への誘客を図る。	18,857
ソフト		広域団体連携事業	県や周辺市町村、観光施設等と連携により、県外でのPR活動や信州まつもと空港の利用促進等の事業に取り組み、市域の枠を超えたより効果的な観光誘客を図る。	7,009
ソフト		観光イベント事業	信州安曇野ハーフマラソン、信州安曇野田んぼアート、安曇野火花など、イベントの運営を通じて、交流人口の拡大、地域経済の活性化を図る。	41,804
ソフト		しゃくなげの湯ボイラー用薪供給	しゃくなげの湯の薪ボイラーに松くい虫被害木等薪材として供給し、被害木等の有効活用及び施設の適正な運営を図る。	4,050
ソフト		三五山・漆久保トンネル継続監視業務	三五山・漆久保トンネル継続監視業務を行い、利用者の安全安心を確保する。	832
ソフト		安曇野穂高駐車場補助金(穂高・宮城)	シーズンにおける登山口での違法駐車は顕著であり、交通に支障をきたしている。これを解消するために平地において登山者用駐車場を管理運営する団体に対し支援を行う。	2,694
ソフト		自然体験交流センター「せせらぎ」の運営管理事業	施設の適正な維持管理を行うと共に、有効活用を図り、雄大な安曇野の自然景観と水環境を楽しんでもらい来訪者の滞在時間の延長を図る。	3,514

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト		御宝田水のふるさと公園の管理事業	御宝田遊水池の草刈整備業務委託等を行い施設の適正な管理により豊かな親水空間を創出し、水辺環境との触れ合いの場を提供する。	652
ハード		有明荘屋根塗装工事	有明荘の大浴場部分のカラー鋼板葺屋根の腐食が進行しており、雨漏り等による施設の損傷を防ぐため、屋根の塗装工事を行なう。	2,571
ソフト		農業委員会事業	農地台帳を活用し、荒廃農地パトロール実施結果及び利用意向調査結果を基に農地情報の更新を行い、農地の流動化を促進させる。	2,955
ソフト		農業者年金事業	農業者年金加入資格者へ加入促進を積極的に行い、加入者の増加を図る。	91
3. 自然環境を大切にすまち				
ソフト		環境基本計画推進事業	自然観察会や特定外来生物駆除研修会などにより、市民が環境について学ぶ・体験する機会を充実するとともに、本年度も環境フェアを開催し環境への意識を高める。	5,897
ソフト		水資源対策協議会 (水資源対策費)	「水環境基本・行動計画」に基づき、計画的に施策を進める。また水資源対策協議会において、地下水涵養施策の検討、確立を行い、同協議会資金調達専門部会を中心として費用負担ルールの研究、調整、確立を進めていく。	800
ソフト		合併浄化槽補助事業	下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽設置者に対し補助金を交付することで、生活環境の向上と公共用水域の水質改善を図る。	18,016
ソフト		公害対策費	騒音、ダイオキシンなどの公害測定を行い、環境基準の達成状況を常に監視することで、生活環境の向上を図る。	8,901
ソフト		臭気対策費	基準を超える臭気により苦情が頻発する事業所に対して指導等を行い、臭気の低減を図る。また、公害監視員が市内を巡回し、臭気をはじめとした公害の発生を監視することで、公害の早期発見につながり、快適な生活空間の維持改善を図ることができる。	3,360
ソフト		不法投棄対策事業	不法投棄の防止、不法投棄をさせないまちづくりと早期発見のため、不法投棄監視連絡員を委嘱し常習箇所を中心としたパトロールを実施する。また不法投棄された廃棄物は呼び水とならないよう早期に撤去し処分する。	7,325
ソフト		廃棄物収集運搬事業	①市民が指定集積場所に排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者へ委託する。 ②市民が分別排出した資源物の収集運搬・保管・中間処理を業者へ委託し、資源物のリサイクルをする。なお、資源物の売却収入の一部を財源として充当する。	334,919
ソフト		ごみ減量化推進事業	収集カレンダーを発行並びにごみ分別アプリケーションサービスによる啓発を行い、市民より排出される廃棄物の分別の徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進する。	6,388
ソフト		環境活動支援事業	各自治会環境部に交付金を交付し、指定集積場所の管理やごみ分別の適正化推進、地域一斉清掃などの地域活動を支援し、住民協働により生活環境の保全を図る。	23,001
ソフト		最終処分場施設管理事業	三郷一般廃棄物最終処分場に搬入されたガラス・陶器・家庭焼却灰の埋立て処分業務を委託する。	14,442
ソフト		リサイクルセンター施設管理事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行う。また、開場日の混雑時に整理等をし、円滑な施設運営を行う。	11,755
4. 安全・安心で快適なまち				
ソフト		防災組織支援事業	地域自主防災会議を開催して組織活動を支援するとともに、全組織において「地区自主防災計画」の策定と防災訓練実施を目指す。	5,819
ハード		防災情報システム事業	現行システムのリース期間満了に伴い、新システムへ移行することにより、緊急情報メール配信の確実性を高める。	3,773
ソフト		常備消防負担金事業	松本広域消防局の通信指令業務の中枢機能を担う情報通信機器のうち、調達不能となる機器の部分更新を実施することにより、システムの安定稼働が図られる。	1,084,895
ハード		消防団車両更新事業	安曇野市消防団車両配備計画報告書(平成23年3月)に基づき、可搬ポンプ積載車(第15分団第2部・第16分団第2部)を更新することで消防団活動の向上が図られる。	19,715

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ハード		消防団詰所更新・統廃合事業	地域の防災拠点となる消防団詰所の新築工事(第4分団第1部)を実施する。市の消防力維持には必要不可欠であり、地域防災力の向上とともに消防団員の士気高揚につながる。	25,417
ソフト		公共交通事業	・地域公共交通網形成計画に基づき事業を行い、持続可能な運行体系と利用者の利便性の向上を図る。 ・運行車両購入費の一部を助成することで、運行事業者の車両買替を促し、市民等利用者の安全・安心の確保を図ることができる。	82,385
ソフト	○	防犯対策機器購入補助	被害の絶えない特殊詐欺を防止するため対策機器の購入設置を補助することにより被害防止を図る。	500
ソフト		霊園管理費	市営霊園及び合葬式墳墓の維持管理を実施する。また穂高墓地公園の擁壁耐震診断を行い、その結果によって擁壁修繕工事を実施することで、利用者の利便性と安全性を図る。	10,829
ソフト		空家対策費	空家の適正管理、有効活用を推進するため、建築士・司法書士による相談会・講演会を開催し、また空家実態調査に基づき、空家所有者に対して意向調査を実施する。	1,273
ソフト		市営駐車場管理業務	安曇野インターチェンジ東駐車場、一日市場駐車場、豊科駅駐車場等の維持管理を行うことにより、利用者の利便性の向上と、高速乗合バス駐車場等の環境美化を図る。	2,964
ソフト	○	テレワークセンター整備事業(しごと創出事業)	雇用施策のひとつとして、フルタイムでの就労が困難な人に就労環境を提供するため、地方創生推進交付金を活用し、テレワークセンターを整備する。	10,955
ソフト		有料道路通行料金負担軽減事業	三才山トンネル等有料道路を利用する通勤・通学・通院者に対し、「時間帯割引券」を販売し、利用者の負担軽減を図る。	7,267
ソフト		建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が負担する資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助する。従業員の資格取得で、技術者が確保され公共事業の品質確保ができる。また、建設業者の負担軽減により雇用創出が期待できる。	1,280
ソフト ハード		内水対策事業	万水川下流域の内水対策(案)の策定を進めることにより、ハードによる内水被害の最小化とソフトによる自主避難体制の構築の相乗効果により地域住民の安全安心な地域づくりが図られる。	11,816
ソフト		土地台帳、公図管理事務	法務局から送付される異動通知書に基づき、地籍情報のデータ更新を業務委託により行う。 地籍管理システムにより、土地台帳・公図の閲覧を行っており、窓口対応の効率化が図られる。	15,618
ソフト		道路台帳加除事業	道路台帳の調整と保守のため、過年度工事箇所等のデータ更新を業務委託する。 台帳データは、道路行政の基礎的資料とするほか、台帳図はHP上で閲覧可能としている。	17,140
ハード		市道新設改良事業(市単独)	生活道路を拡幅することにより、安全・安心な道路環境を構築する。	290,000
ハード		市道新設改良事業(合併特例債)	幹線道路の整備、歩道の整備をすることにより、安全・安心な道路環境を構築する。	240,000
ハード		市道新設改良事業(交付金)	道路整備推進計画に基づく、幹線道路の整備や歩道等安全施設の整備により、安全・安心な道路環境が構築される。	228,000
ハード		道路橋梁修繕事業(交付金)	法的義務の橋梁定期点検を進め、健全性の評価を行い、道路施設の安全性が確保される。	213,000
ハード		道路災害復旧事業	道路の災害復旧工事を行うことで、沿線住民の安全・安心が確保される。	1,500
ハード		道路橋梁維持事業	一般交通に影響を及ぼさないよう、道路を常時良好な状態に保つよう維持管理を行う。道路利用者に安全・安心な道路環境が提供される。	289,550
ソフト		除雪融雪事業	市道1,687kmのうち、除雪路線874km、融雪路線105kmを指定し、除融雪に係る業務を委託する。降雪や積雪による交通障害を防止し、市民生活の利便性と安全性が確保できる。	142,059

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ハード		交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置及び維持補修を行うことにより、安全・安心な道路環境が提供できる。	26,400
ハード		河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないように、除草、支障木除去及び堆積土砂の排除を行う。	15,290
ハード		水防倉庫改修事業	倉庫を新築することにより、従来から保管していた資材のほか、水防資材の備蓄が可能となる。	52,674
ソフト		土地利用制度	恵まれた自然や美しい景観をまもり、活かしながら、秩序ある発展を継続することにより、誰もが住みたい、働きたい、と思えるまち、訪れてみたいと感じてもらえるまちをつくり、育て、次の世代に受け継ぐ。	8,010
ハード		街路整備事業(交付金)	機能的な都市を形成するため、都市計画道路の整備を行う。通学路の安全対策と、中心市街地の円滑な交通が確保される。	108,702
ハード		都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	明科駅周辺地区整備により、「安曇野市の東の玄関口」として、活力あるまちづくりを推進する。	388,081
ハード		都市下水路維持管理費(市単独)	都市下水路の排水機能を確保するため、維持管理を行う。適切な排水機能が確保される。	2,222
ハード		市街地排水路改修事業(市単独)	住環境整備のため、排水路の改修を行う。市街地排水路の機能が向上する。	8,949
ハード		公園施設長寿命化事業	老朽化により不具合の生じている公園施設の補修・更新を行い、一般市民はもとより子供と子育て中の親の安心・安全、快適な公園利用を図る。	86,830
ソフト		第36回全国都市緑化信州フェア開催(公園総務費)	2019年4月25日～6月16日に開催される同フェアへ負担金を支出するほか、三郷文化公園、市役所本庁舎周辺を会場とするサテライト会場等の企画、開催準備、運営を行うとともに、市民の緑化に対する機運の醸成を図る。	86,363
ソフト		緑のまちづくり事業	住宅地の緑化向上のため、大切な出来事の記念として記念樹の配布を行う。また、生垣設置やこれに併せブロック塀等を撤去する場合に補助金の交付を行う。心地よいまち並みが形成されるとともに、震災時のブロック塀等倒壊の危険を軽減することができる。	7,854
ソフト		拠点地域等住宅購入費助成事業	対象区域において新たに住宅を新築又は新築住宅を購入し住民登録をした者へ補助金(200千円/戸)を交付することにより、対象区域への居住誘導を促し拠点集約型のコンパクトなまちづくりが図られる。 また、市外からの転入者・未就学児を対象に補助金を加算することで、若い世代の転入促進が図られる。	46,700
ソフト		住宅・建築物耐震改修促進事業	耐震診断により住宅の安全性を確認し、診断結果により実施する耐震補強工事に対して補助を行う。市内の住宅の耐震化を進めることで、市民の生命・財産が守られる。	28,229
ハード		公営住宅等長寿命化事業	市営住宅等を安全で快適な住まいとして長きにわたり確保するため、安曇野市公営住宅等長寿命化事業化計画に基づく修繕及び耐久性の向上等を図る改善を行うことで、更新コストの削減と事業量の平準化を図る。	22,532
ハード		水道事業出資金	災害対策 旧田沢橋に架設している水道管は大規模地震発生時に破管の恐れがあり、被災時に豊科地域犀川右岸地区で水道水が確保できるよう水道施設の耐震化整備をする	162,300
5. 学び合い 人と文化をはぐくむまち				
ソフト		国内友好交流事業	福岡市の博多どんたく港まつりに合わせて、住民交流事業を実施し、東区演舞台などに参加する中で、友好交流推進協定締結都市である福岡市東区との交流と市のピーアールを図る。	1,836
ソフト		国際友好交流事業	市長をはじめとする訪問団のオーストラリア共和国チロル州クラムザッハへの公式訪問を行い、人的・文化的交流を深める。また、市内で活動している国際交流団体への支援として、実施事業に対して補助金を交付することにより、国際交流の推進と各団体の主体的な活動を促すことができる。	8,243
ソフト		ホストタウン推進事業	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、ホストタウンを推進するための事業を展開する。ホストタウン推進事業をととして、オリンピック・パラリンピックへの市民意識を醸成するとともに国際交流への関心を高め、多くの市民が係わることができる。	6,949

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ハード		新総合体育館建設事業	豊科南部総合公園の敷地を拡張した場所に、災害時の避難所及び救援物資集積場所の機能を有した新総合体育館を建設することで、スポーツの振興及び災害時の地域防災拠点としての機能の向上が図られる。	723,563
ソフト		穂高公民館事業	地区公民館對抗球技大会を年2回を開催し、穂高地域住民の健康づくりと親睦・交流を図る。	3,936
ソフト		三郷祭運営事業 (三郷公民館事業)	伝統ある(昭和33年～)三郷祭を継続的に開催することで、生涯学習の成果や発表並びに世代を超えた交流と地域の活性化を図ることができる。	2,603
ソフト		堀金文化祭事業 (堀金公民館事業)	堀金文化祭(併催事業として堀金芸能祭・堀金常念フェスティバル・堀金一周駅伝大会)を開催する。 文化芸能の発表の場としてだけでなく、出展者・観覧者がともに作り上げる文化祭を企画し、生涯学習の振興に寄与する。	627
ソフト		明科公民館事業	地域の親睦、市民同士の交流、体力と健康づくりを目的に運動会とスポーツ大会を開催する。また、日頃の生涯学習活動の成果を発表するため文化祭を開催する。	3,816
ソフト		幼稚園就園奨励費	保護者の所得状況に応じた利用料の負担で幼稚園が利用できるよう、私立幼稚園へ就園奨励費を支出し、幼稚園への就園を支援する。	4,698
ハード		穂高幼稚園空調機設置事業	遊戯室にエアコンを設置し、夏場の午睡時等に利用することで、子どもが健康で安全に過ごすことができる。	7,256
ソフト		教育委員会費	少子化に対応した市内小中学校の活力ある学校のあり方と今後の方向性について有識者で構成する検討委員会を設置する。統廃合だけでなく小中一貫教育等を導入することで、地域に根ざす活力ある学校づくりを行う。	311
ソフト		学校システム管理事業	教育委員会でシステムの一元管理を行うことで、学校系ネットワークのセキュリティの確保、機能の充実を図る。	21,126
ソフト		学校支援員配置事業	年々増加する発達障がいや医療支援等の身体的な配慮を要する児童生徒に、支援員による個別対応を行うことで、当該児童生徒の安定した生活や周りの児童生徒の落ち着いた環境を作り、学校全体の生活力・学力の向上を図る。	146,040
ソフト		入学準備金貸付事業	高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成に寄与する。	11,133
ソフト		教育支援センター運営事業	不登校児童生徒にとって学校と家庭との中間的な役割を果たすことで学校への復帰を促す。また、面談他によって未就学家庭から一般の家庭までの子育てについての相談を幅広く受け付け、相談内容に応じて学校につなぐ等、必要な支援を行う。	10,883
ソフト		小学校通級指導教室事業	県費加配担当教員に加え、市費補助指導員を配置し、個別の対応やグループソーシャルスキルトレーニングを行うことで、コミュニケーションスキルを向上させ、学校・家庭生活になじめるように成長を促すと共に、情緒の安定を図る。	394
ソフト		中学校通級指導教室事業	個別の対応やグループソーシャルスキルトレーニングを行うことで、コミュニケーションスキルを向上させ、学校・家庭生活になじめるように成長を促すと共に、情緒の安定を図る。	138
ソフト		スクールバス運行事業	遠距離通学になる児童生徒が安全で安心した通学が行えるようにスクールバスを運行する。	84,796
ソフト		学校行事バス運行事業	市バスまたは民間バスを利用して学校行事における児童生徒の運搬を行い、保護者負担の軽減を図る。	10,407
ソフト	○	学校施設長寿命化計画策定事業	・公共施設の約4割を占める学校施設のうち、建築後40年以上を経過した建物が保有面積の約5割を占めるなど老朽化が深刻である。また、学校施設は旧町村においてほぼ同時期に建築されているため、更新時期が集中している。 ・安曇野市公共施設等総合管理計画(平成29年2月策定済)の個別計画として、学校毎に具体的な対応方針を定めコストを抑えながら建て替え同等の教育環境を確保するとともに、更新時期を分散させ費用に平準化を図る。	5,357
ハード		小学校情報教育推進事業	パソコンやソフトウェア等の更新・時代に適した機器の導入を行い、ICT機器を活用した分かりやすい授業の推進と教職員の業務に係る負担軽減を図り、子どもたちに高度情報化の進んだ社会に適應できるよう教育環境を整備する。	51,003

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト		小学校外国語指導講師配置事業	新学習指導要領の実施に伴う英語教育の充実のため、外国語コーディネーター及び外国人外国語指導講師(ALT)を配置し、児童の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養うと共に、英語教科化に向けての教職員の研修を実施する。	27,743
ソフト		防災機能強化(屋内運動場非構造部材耐震化)	災害発生時に避難所となる屋内運動場の天井材等の落下防止対策である非構造部材の耐震化を行い、安全・安心な施設環境を確保する。(工事個所:穂高南小学校体育館、堀金小学校体育館、明北小学校体育館、穂高西小学校)	225,914
ソフト		長寿命化改良	校舎の長寿命化対策(コンクリートの中性化対策等)の実施と共に老朽化対策を実施して、健全な施設環境を確保する。(工事個所:穂高南小学校、豊科南小学校)	385,356
ハード		中学校情報教育推進事業	パソコンやソフトウェア等の更新・時代に適した機器の導入を行う。電子黒板等のICT機器を活用した分かりやすい授業を推進し、校務支援システムを活用して教職員の業務に係る負担軽減を図る。	40,011
ソフト		中学校外国語指導講師配置事業	英語教育の充実のため、外国人外国語指導講師(ALT)を各校に配置・活用し、生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養う。英会話を中心とした英語課外授業を各校で実施する。	35,269
ソフト		中学生海外ホームステイ交流派遣事業	海外でのホームステイ経験を中学生が異なる文化や英会話の基礎を学ぶ機会とし、グローバル化が進む現代社会において、すぐれた国際感覚とコミュニケーション力により活躍できる人材を育成する。	8,809
ハード		ガラス飛散防止工事	屋内運動場におけるガラス飛散防止工事を実施することで、災害時の避難場所となる体育館の安全を確保できる。 工事個所:豊科北中学校	418
ソフト	○	コンクリートブロック内部調査	大阪府北部地震によるブロック塀の倒壊被害を受け、ブロック塀の内部の安全点検を実施し、学校施設内の安全を確保できる。 調査個所:豊科南中学校 穂高東中学校	1,728
ハード	○	中学校冷房設備等整備事業	・国(文部科学省)が定める「学校環境衛生基準」では、教室内温度は「17℃以上、28℃以下」が望ましいとされている。 ・災害に匹敵すると言われた平成30年の猛暑を踏まえ、すべての市内中学校の普通教室に冷房設備を早期に整備し室温の適正化を実現することにより、暑さから児童生徒の命と健康を守るとともに、集中力・学習意欲が高まり、学力向上や児童会・生徒会などの諸活動の活性化が期待できる。	12,100
ソフト		コミュニティスクール事業	地域住民による学校応援隊と協力して、地域とともにある開かれた学校の実現を目指す。また、中学校部活動指導員を導入し、教職員の勤務時間の削減を図る。	15,257
ソフト		児童館運営事業(民間委託事業)	児童館での子育て支援事業により、子どもの健全な発達と子育て世代の交流や子育て不安の解消を図る。 児童クラブ開設により、児童に安全・安心な居場所の提供を行うことで、保護者が安心して働ける環境づくりができる。	210,927
ハード		穂高北部児童館整備事業	建設用地取得にあたり、候補地の不動産鑑定評価を行う。また、児童館建設検討会を開催し、新たな児童館の規模、機能等の検討を行う。	583
ソフト		市民大学講座信州大学編(生涯学習講座実施事業)	市民大学講座信州大学編の開催回数を増やし、アンケート調査を基に市民の要望に応じて内容の充実を図る。	241
ソフト		子ども会育成会支援事務	補助金交付により、地区子ども会の活動活性化を図るとともに、異世代交流や地域の伝統文化の継承を促進させ、人間性豊かな子どもの育成を図る。	11,571
ソフト		放課後子ども教室実施事業	市内の小学生を対象として、放課後の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢の交流による様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てる。	8,338
ソフト		生涯学習情報～Link～の発行(中央公民館事業)	公民館やスポーツ施設等生涯学習施設の利用案内や市民サークルの紹介、リーダーバンク情報等を掲載した冊子「生涯学習情報～Link～」を年2回発行し、市民へ生涯学習に関する情報提供を行うことで、生涯学習施設やリーダーバンクの利用促進や市民サークル等の自主活動の推進を図る。	0

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト	○	豊科公民館ホール無料お試し体験事業(豊科公民館事業)	音楽演奏や踊り、ダンスなどを行う個人・団体・グループで、これまでホールを利用したことがない者を対象としてホールステージの無料体験を応募により行う。 ホールを実体験することよりのその魅力にふれてもらうことで、ホールの今後の新たな利用者を新規開拓すると共に公民館利用者の増加を図り将来的に安曇野市の文化・芸術の裾野を拡げていく。経費は通常の維持管理の中での電気料等が見込まれるが、新たにかかることはしない。	0
ソフト		体育団体等支援事業	中核的なスポーツ振興を図っている団体(体育協会、スポーツ少年団)に対する支援を行う。また、全国以上の大会に出場する選手に激励金を交付する。	11,210
ソフト		有森裕子ランニングクリニック(スポーツ教室等開催事業)	「信州安曇野ハーフマラソン大会」が5回目を迎える節目の記念として、大会出場を希望する市民等を対象に、走るための知識や大会に向けてのトレーニング方法等を講義と実技で学ぶ。	1,045
ソフト		第10回市民スポーツ祭記念事業(スポーツ教室等開催事業)	多くの市民が参加できる市民スポーツ祭を実行委員会等と連携し開催する。10年の節目として、アスリートの講習会やスポーツ体験・展示等多くのスポーツに親しむものを提供する。	2,500
ハード		体育施設修繕(社会体育施設管理費)	・利用者が安全で快適にスポーツが行える環境を整備するため、施設修繕を行う。主な修繕は、明科中学校屋外分電盤発錆修繕、堀金総合運動場・西穂高運動場・穂高総合体育館卓球室配管の漏水修繕である。	35,161
ソフト		指定管理者委託(市民プール管理費)	穂高プールの管理運営を体育施設運営のノウハウを持つ、株式会社フクン・エンタープライズに指定管理委託することにより、施設の安全・安心な運営、住民サービスの向上と経費削減等を図る。	12,102
ソフト		芸術教育普及事業	東京藝術大学との連携や、県の事業の招致等により、身近な会場で一流の芸術家が公演・展示を行い、市民が直接触れる機会を設ける。芸術鑑賞の機会を創出し、豊かな感性を育む機会とする。	3,928
ソフト		美術館・博物館連携事業	学校等への出前展示等を行い、市民が芸術や文化に接する機会を増やす。ちくりに生きものみらい基金を活用し、小中学生が自然に触れ、文化施設等を活用する機会を創る。美術館等の連携を促進し活性化を図る。	1,271
ソフト		文化財資料センター施設運営管理事業	発掘調査により得られた資料の保存活用を図るための整理作業を行う。	4,144
ソフト		指定文化財保存修理等補助金他(文化財保全事業)	市内にある文化財の保全を図るため、文化財の指定等に関する事務手続きを行う。また、指定文化財の保存管理のための助言及び財政支援を行う。	3,099
ソフト		オフネ祭り調査、古民家調査、映像資料保存活用他(地域史研究と文化財保存・活用)	地域史解明と、文化財の保全活用を図るため、記録保存・調査を進め保存活用を図る。また市民へ向けた啓発活動を推進する。	3,679
ソフト		臼井吉見文学館管理運営事業	文書館との一体管理によりコスト削減を図る。	953
ソフト		文書館教育普及事業	事業内容:「改元と生活」「安曇野の変遷を探る」をテーマに企画展を開催する。重要文書、臼井吉見関連資料等の整理作業、館だより、紀要の発行等 効果:日頃の資料収集、調査研究の成果を市民などに還元できる。	4,098
ソフト		埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を進める。また記録保存(発掘調査)により得られた資料についての保存活用を図る。	14,402
ソフト		豊科郷土博物館教育普及事業	事業内容:「縄文土器の変わり者たち」「絹の道～家蚕と天蚕～」旅と土産」をテーマに企画展を開催、調査研究、館だより、紀要の発行等 効果:日頃の調査研究の成果を市民などに還元できる。	3,874
ソフト		新市立博物館整備事業	過去の企画展等の内容を活用したコンパクト展示を市内各施設で開催する。また、博物館協議会等で新市立博物館構想の見直しについて検討する。 効果:資料収集や調査研究の成果を市民に還元することが出来る。また新市立博物館構想の見直しが可能かどうか検討する。	726
ソフト		貞享義民記念館教育普及事業	企画展や講座を開催し、義民の顕彰、人権尊重の精神を広く市民へ啓発していく。	798
ソフト		図書館資料収集事業	1 新聞・雑誌 5,038千円 2 通常図書購入費 20,700千円 3 三郷計画購入図書 2,850千円 4 学校調べ学習用図書 570千円 ほか	29,434

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト	○	セカンドブック事業 (図書館サービス事業)	ファーストブック(4か月児対象)のフォローアップ事業として、2歳児健診日に図書館司書が向向き、絵本1冊、図書袋、図書館案内等を配布する。 効果:家庭での読書習慣の定着、図書館利用促進、絵本を通して親子のコミュニケーションが図れる。	890
ソフト		若手音楽家演奏会	新進音楽家の発掘(オーディション)と、選出者による発表の場としてのコンサートを開催し、市民が身近に音楽芸術に触れられる機会を提供する。	1,022
6. 計画の実現に向けて				
ソフト		平和都市宣言事業	広島平和記念式典へ市内中学校7校から代表生徒28人を派遣し、戦争の悲惨さを学び、平和に対する意識の高揚を図る。また、安曇野市平和都市宣言の精神に基づき、安曇野市平和のつどいを開催し、市民の平和に対する意識の醸成を図る。	2,249
ソフト		寄附採納事務	魅力的な特産品や製造品をお礼の品として取り揃えることで、地域産業の振興と雇用の創出を図るとともに、安曇野市を広く全国にPRすることができる。	337,897
ソフト		ファイリングシステム事務	文書の個人管理を組織管理(共有化)とするために導入したファイリングシステムを維持するため、専門家による業務の検証と指導を委託することで、機能的で効率性の高い文書管理の定着と維持を図る。	2,454
ハード	○	上川手書庫・豊科解放館解体事業	上川手書庫・豊科解放館を解体し、跡地は上川手認定こども園の園庭拡張に伴う周辺環境整備事業として、都市公園の移転用地や認定こども園、公園、小瀬幅公民館利用者の駐車場として整備する。	30,851
ソフト		職員管理総務費	人材育成基本方針に掲げる、目指すべき職員像の実現のため、職員研修実施計画を策定し実施することで、職員のやる気と意欲の向上を図り、組織力の拡充と強化を目指す。	4,477
ソフト		職員勤務管理事業	認定こども園等37施設にタイムレコーダーを導入し入退庁記録参照システムに反映させることで、所属長による勤怠管理の徹底を図る。	5,508
ソフト		広報発行事業	簡潔で分かりやすい広報紙の編集に努め、市の施策や事業を広く伝えるための広報媒体として充実を図る。また各課広報委員の活用により、情報収集・発信力の向上に繋げる。	36,996
ソフト		インターネットやコミュニティーFMによる市政情報の発信	市ホームページは、情報の整理と内容の充実を図り、閲覧者の満足度を向上させ、安曇野市の魅力を高める。コミュニティーFMは、音声による広報媒体として、積極的な活用を図る。	15,938
ソフト		公衆無線LAN機器の統一 (地域・行政情報化推進事業)	平成27年度以降に整備した公衆無線LAN機器を平成29年度以降に整備した機器へ統一し、利用者の利便性向上及び運用管理の効率化を図る。	142
ソフト		土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業	3年に1度の固定資産税の評価替えに向け、宅地の評価に係る適正な時価を求める必要があるため、固定資産評価基準に基づき不動産鑑定士による標準宅地の鑑定評価を行う。	36,103
ソフト		家屋経年異動判読調査	前回撮影と最新撮影の航空写真の照合により、経年による家屋の新増築・減失の異動を把握する。	15,790
ソフト		納税コールセンター業務委託事業	新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターから初期未納者に対して架電を行い自主納付を促す。	5,416
ハード		AED維持管理費	公共施設にAEDを配備し、緊急時に使用できるよう消耗品等の交換を行い適切な維持管理をする。	6,908
ソフト		市有財産管理費	低未利用地及び低未利用施設を処分することにより、維持管理費の低減と自主財源の確保が図れ、新たな宅地供給の促進と税の増収が見込まれる。	39,186
ソフト		公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を適正に設計積算、施工管理することで、良好な品質を確保する。	6,013
ソフト		土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について市による買戻し手続きを行い、資産の健全運用を図る。	522
ソフト		協働のまちづくり推進事業	「第2次安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき諸事業を実施する。とりわけ本庁舎に移転する市民活動サポートセンターの充実を図る。 豊かな地域と幸せな市民生活の実現が図れる。	9,531

事業区分	新規	事業(取組み)名称	事業内容と効果	H31予算額 (単位:千円)
ソフト		区等地域力向上事業	地域おこし協力隊員とともに、各区の地域力向上の支援と、区の円滑な事業推進のための相談、市区長会の企画・事業運営のサポート等を行う。 すべての市民が安曇野に住んで良かったと思える地域づくり(地域コミュニティの形成と「絆」づくり)が図れる。	108,718
ソフト		証明書コンビニ交付事業	個人番号カードを利用して証明書をコンビニで交付することで、窓口の混雑緩和及び請求用紙等の削減が図られると考える。	7,397
ソフト		穂高地域づくり事業	地域課題の解決に向け、協働(市民等と行政)で取組む仕組みづくりを推進する。	1,323
ソフト		三郷地域づくり事業	地域区長会を開催し、情報交換等を行う事で地域課題の解決に資する。地域住民のふれあいの場として「ふるさと夏祭り」への補助を行う。	1,801
ソフト		堀金地域づくり事業	・地域区長会を開催し、情報交換等を行う事で地域課題の解決に資する。 ・地域振興事業の開催を通し、地域の魅力をアピールすることで、地域活性化が図られる。	1,111
ソフト		明科地域づくり事業	地域区長会を開催し、情報交換を行うことで地域課題の解決に資する。「あやめまつり」開催の補助を行う。	1,600
ソフト		・議会だより印刷製本費 ・会議録調製業務 ・会議録配信業務 ・議会映像配信ASPシステム使用	議会の審議概要などについて年4回広報紙を発行する。本会議や委員会の会議録を作成するとともに、会議録や本会議のライブ中継及び録画映像をインターネットを通じて配信し、市民に開かれた議会運営に努める。	15,781
ソフト		公平委員会事務費	他自治体における審査請求、措置要求に関する取り扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行う。	383

平成31年度安曇野市各会計予算額一覧

単位：千円

会 計 名	平成31年度 当初予算	平成30年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市一般会計	41,150,000	40,270,000	880,000	2.2
安曇野市国民健康保険特別会計	10,507,526	10,470,426	37,100	0.4
安曇野市後期高齢者医療特別会計	1,167,317	1,134,360	32,957	2.9
安曇野市介護保険特別会計	9,354,568	9,215,417	139,151	1.5
安曇野市上川手山林財産区特別会計	1,825	2,143	△ 318	△ 14.8
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	2,656	951	1,705	179.3
安曇野市有明山林財産区特別会計	3,626	953	2,673	280.5
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	1,125	771	354	45.9
安曇野市穂高山林財産区特別会計	1,239	935	304	32.5
安曇野市産業団地造成事業特別会計	32,412	1,153	31,259	2711.1
安曇野市有明荘特別会計	12,303	20,786	△ 8,483	△ 40.8
特別会計合計	21,084,597	20,847,895	236,702	1.1
総 計（一般会計+特別会計）	62,234,597	61,117,895	1,116,702	1.8

会 計 名 等		平成31年度 当初予算	平成30年度 当初予算	比 較	対前年度 比率 %
安曇野市水道事業会計	収益的収入	2,335,142	2,323,907	11,235	0.5
	収益的支出	1,887,465	1,879,690	7,775	0.4
	資本的収入	386,894	516,198	△ 129,304	△ 25.0
	資本的支出	1,843,520	1,914,314	△ 70,794	△ 3.7
安曇野市下水道事業会計	収益的収入	4,304,266	4,449,012	△ 144,746	△ 3.3
	収益的支出	3,768,696	3,786,869	△ 18,173	△ 0.5
	資本的収入	797,227	811,229	△ 14,002	△ 1.7
	資本的支出	2,480,707	2,448,611	32,096	1.3